

北海道議会時報

令和 5 年第 1 回定例会

北海道議会事務局

も く じ

議会日誌	1
令和4年度補正予算の概要	2
令和5年度当初予算の概要	4
定例会	
概要	6
本会議	7
提出案件	18
会議案	21
決議案	22
意見案	23
請願	26
委員会	
議会運営委員会	27
常任委員会	30
総務委員会	
総合政策委員会	
環境生活委員会	
保健福祉委員会	
経済委員会	
農政委員会	
水産林務委員会	
建設委員会	
文教委員会	
特別委員会	41
産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
新幹線・総合交通体系対策特別委員会	
人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会	
少子・高齢社会対策特別委員会	
食と観光対策特別委員会	
北海道地方路線問題調査特別委員会	
予算特別委員会	47
資料	
議決を経た条例一覧	62
1月・2月・3月の出来事	64

本書においては、便宜上、会派の名称を次のとおり表記した。

自民党・道民会議	自民
民主・道民連合	民主
北海道結志会	結志
公明党	公明
日本共産党	共産

議 会 日 誌

▶ 1 月

- 11日(水) 各常任委員会
- 12日(木) 各特別委員会

▶ 2 月

- 7日(火) 各常任委員会
- 8日(水) 各特別委員会
※北海道地方路線問題調査
特別委員会を除く
- 9日(木) 議会運営委員会
- 16日(木) 議会運営委員会
各常任委員会
各特別委員会
- 17日(金) 議会運営委員会

【第1回定例会開会】

本会議

(会期決定、提案説明等)

- 21日(火) 議会運営委員会

本会議

(追加提案説明、一般質問等)

- 22日(水) 議会運営委員会

本会議

(一般質問)

- 24日(金) 議会運営委員会

本会議

(一般質問)

- 27日(月) 議会運営委員会

本会議

(一般質問、予算特別委員会設置等)

予算特別委員会

▶ 3 月

- 1日(水) 予算特別委員会
(各部所管審査)
- 2日(木) 予算特別委員会
(各部所管審査)
- 3日(金) 予算特別委員会
(各部所管審査)
- 6日(月) 予算特別委員会
(総括質疑等)
- 7日(火) 各常任委員会
各特別委員会
- 8日(水) 議会運営委員会

本会議

(各委員長報告、追加提案説明、
議案可決等)

【第1回定例会閉会】

令和４年度補正予算の概要

次のとおり補正予算について審議し、可決

○令和４年度一般会計補正予算（第８号）

（単位 千円）

歳 入		歳 出	
地 方 交 付 税	1, 0 7 9, 3 1 7	総 務 費	5 2 3, 1 6 7
国 庫 支 出 金	1 4, 5 0 1, 0 0 4	総 合 政 策 費	4 3 8, 6 1 7
道 債	1, 4 6 8, 0 0 0	環 境 生 活 費	1, 4 5 8, 6 3 1
		保 健 福 祉 費	2, 5 9 1, 3 1 2
		経 済 費	3, 0 3 1, 0 3 9
		農 政 費	3, 2 7 9, 3 1 0
		水 産 林 務 費	4, 8 8 3, 9 5 0
		教 育 費	8 4 2, 2 9 5
計	1 7, 0 4 8, 3 2 1	計	1 7, 0 4 8, 3 2 1

令和５年第１回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約170億4,800万円。

歳出予算の主なものは、食料費などの物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担軽減と道産品の消費喚起を図ることとし、物価高騰等対策特別支援事業費44億5,100万円、市町村が実施する妊娠期から出産・子育てまでの伴走型相談と各種応援ギフトの支給に必要な経費に対して支援することとし、９億9,600万円、国の補助制度を活用し、国内の旅行客を対象とした道内旅行商品の割引等を支援することとし、北海道旅行割引事業費34億1,500万円。

これらに見合う歳入予算の主なものは、地方交付税10億7,900万円、国庫支出金145億100万円、道債14億6,800万円。

○令和４年度一般会計最終補正予算（第９号）

（単位 千円）

歳 入		歳 出	
道 税	2 3, 3 3 7, 0 0 0	議 会 費 △	1 4 8, 4 8 8
地方消費税清算金	6, 3 3 7, 4 4 5	総 務 費	2 8, 5 1 2, 8 6 9
地 方 譲 与 税	5, 6 7 8, 0 0 0	総 合 政 策 費	5 0 7, 4 1 0
地方特例交付金	4 9, 3 7 8	環 境 生 活 費 △	2, 0 6 0, 0 3 1
地 方 交 付 税	1 5, 8 8 5, 9 3 0	保 健 福 祉 費	3 3, 4 7 0, 3 2 4
交通安全対策特別交付金	4 8, 0 0 0	経 済 費 △	4 2, 0 7 0, 7 7 5
分担金及び負担金 △	4, 2 7 4, 9 3 1	農 政 費 △	1 2, 5 1 9, 3 3 6
使用料及び手数料 △	1 3 9, 0 7 5	水 産 林 務 費 △	3, 9 3 7, 1 2 1
国 庫 支 出 金 △	5, 6 3 0, 4 7 7	建 設 費 △	5, 2 1 8, 7 7 3
財 産 収 入	1 7 5, 7 1 7	警 察 費 △	9 2 6, 1 1 7
寄 附 金 △	9, 3 9 4	教 育 費 △	9 2 1, 8 6 6
繰 入 金 △	5, 5 9 6, 2 4 1	災 害 復 旧 費 △	2, 1 3 8, 3 9 6
諸 収 入 △	8, 3 2 3, 5 7 4	公 債 費 △	1 8 9, 4 5 8
道 債 △	1 3, 8 1 4, 2 6 3	諸 支 出 金	2 1, 3 6 3, 2 7 3
計	1 3, 7 2 3, 5 1 5	計	1 3, 7 2 3, 5 1 5

○令和４年度特別会計最終補正予算

(単位 千円)

会 計 名	金 額
公 債 管 理 特 別 会 計	3, 6 7 1, 0 0 9
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	1 3, 7 2 6, 4 5 5
中 小 企 業 近 代 化 資 金 貸 付 事 業 特 別 会 計	1, 2 8 1
苫 小 牧 東 部 地 域 開 発 出 資 特 別 会 計	5 9 7, 6 4 9
就 農 支 援 資 金 貸 付 事 業 等 特 別 会 計	△ 7, 7 4 1
道 営 住 宅 事 業 特 別 会 計	△ 3 4, 0 8 5
住 宅 供 給 公 社 経 営 健 全 化 資 金 貸 付 事 業 特 別 会 計	1, 0 0 0, 0 0 0
地 方 競 馬 特 別 会 計	2, 1 4 8, 1 7 7
公 共 下 水 道 事 業 会 計	△ 5 3, 7 9 9
流 域 下 水 道 事 業 会 計	△ 3 9 7, 9 9 6
電 気 事 業 会 計	△ 5 4 5, 3 2 7
工 業 用 水 道 事 業 会 計	△ 8 8, 8 2 4
病 院 事 業 会 計	△ 1 4 6, 2 1 9
計	1 9, 8 7 0, 5 8 0

令和５年第１回定例会で可決した最終補正予算の総額は、一般会計約137億2,300万円、特別会計約198億7,000万円。

歳出予算の主なものは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大などに伴い、道内の指定医療機関等における診察室や病床の整備及び確保に対して支援することとし、感染症医療提供体制整備事業費170億1,900万円、感染症病床確保促進事業費188億9,200万円を計上。

事業の確定等に伴い、感染防止対策協力支援金支給事業費301億4,700万円、ＰＣＲ等検査無料化推進事業費91億5,100万円、中小企業総合振興資金貸付金86億7,200万円を減額。

これらに見合う歳入予算の主なものは、道税233億3,700万円、地方交付税158億8,500万円を計上し、諸収入83億2,300万円、道債138億1,400万円を減額。

令和５年度当初予算の概要

次のとおり一般会計予算及び特別会計予算について審議し、可決

○令和５年度一般会計予算

(単位 千円)

歳 入		歳 出	
道 税	6 5 1, 2 4 9, 6 7 6	議 会 費	3, 2 7 5, 4 6 6
地方消費税清算金	2 8 9, 3 5 1, 1 4 2	総 務 費	2 8 1, 7 9 3, 8 8 3
地 方 譲 与 税	1 0 5, 3 7 0, 0 0 0	総 合 政 策 費	5 5, 2 7 6, 3 6 1
地方特例交付金	2, 1 7 5, 0 0 0	環 境 生 活 費	1 4, 2 0 9, 7 0 7
地 方 交 付 税	5 4 2, 7 0 0, 0 0 0	保 健 福 祉 費	4 4 7, 5 8 7, 6 4 4
交通安全対策特別交付金	1, 1 3 3, 0 0 0	経 済 費	3 3 9, 9 8 5, 7 9 2
分担金及び負担金	1 0, 1 5 2, 4 2 6	農 政 費	1 0 8, 7 5 7, 4 0 2
使用料及び手数料	2 1, 9 2 6, 2 4 4	水 産 林 務 費	5 4, 4 7 6, 5 5 4
国 庫 支 出 金	3 9 1, 8 6 9, 8 2 6	建 設 費	1 7 9, 7 4 0, 8 9 9
財 産 収 入	5, 9 1 0, 8 8 7	警 察 費	1 2 8, 0 1 8, 3 7 7
寄 附 金	7 4 7, 5 7 4	教 育 費	3 6 9, 1 1 7, 7 7 2
繰 入 金	3 7, 3 7 6, 3 8 2	災 害 復 旧 費	4, 8 5 3, 0 9 8
諸 収 入	3 5 9, 9 6 7, 7 8 2	公 債 費	6 5 2, 8 0 9, 4 6 6
道 債	4 3 0, 8 1 5, 8 0 0	諸 支 出 金	2 1 0, 6 4 3, 3 1 8
計	2, 8 5 0, 7 4 5, 7 3 9	予 備 費	2 0 0, 0 0 0
		計	2, 8 5 0, 7 4 5, 7 3 9

○令和５年度特別会計予算

(単位 千円)

会 計 名	金 額
公 債 管 理 特 別 会 計	3 9 2, 7 7 2, 1 8 7
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	4 8 5, 7 4 1, 4 0 1
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	6 2 5, 6 4 2
中小企業高度化資金貸付事業特別会計	9 0 7, 7 8 5
苫小牧東部地域開発出資特別会計	1 4 9, 2 7 8
石狩湾新港地域開発出資特別会計	1 5 9, 9 8 1
就農支援資金貸付事業等特別会計	3 0 9, 2 2 4
沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計	1 0 1, 7 4 2
林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計	1 3 0, 1 8 4
道 営 住 宅 事 業 特 別 会 計	1 4, 8 7 5, 7 6 8
住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計	3 4, 7 9 5, 5 2 0
地 方 競 馬 特 別 会 計	4 9, 1 2 7, 4 5 7
公 共 下 水 道 事 業 会 計	2, 3 6 8, 8 8 1
流 域 下 水 道 事 業 会 計	8, 7 6 2, 3 9 2
電 気 事 業 会 計	6, 5 6 2, 3 6 1
工 業 用 水 道 事 業 会 計	4, 9 5 2, 4 7 0
病 院 事 業 会 計	1 8, 6 1 0, 7 5 6
計	1, 0 2 0, 9 5 3, 0 2 9

令和5年第1回定例会で可決した令和5年度当初予算は、本年4月が知事及び道議会議員の改選期にあたることから、道政運営の基本となる経費を中心とした、いわゆる骨格予算であり、一般会計予算は、総額約2兆8,507億4,500万円。

歳出予算の主なものは、価格高騰等に伴う緊急経済対策に要する経費について、中小・小規模企業の事業継続を図るため、専門家を派遣することとし、1億4,600万円、総合政策部関係の施策について、市町村等の創意あふれる取組に対して支援を行うこととし、地域づくり総合交付金6億1,500万円、保健福祉部関係の施策について、地域において子どもを安心して育てることができる体制を整備するため、地域子ども・子育て支援事業費22億9,900万円、農政部関係の施策について、新規就農者が早期に安定した経営を確立することができるよう、就農前後の資金支援の充実を図ることとし、農業次世代人材投資事業費17億3,100万円、水産林務部関係の施策について、本道の水産業の振興を図るため、全国豊かな海づくり大会開催事業費3億4,500万円、教育庁関係の施策について、中学校における休日の部活動の段階的な地域移行を進めるため、市町村が実施する体制整備に対して支援することとし、1億3,500万円。

これらに見合う一般会計の歳入予算の主なものは、道税6,512億4,900万円、地方交付税5,427億円、国庫支出金3,918億6,900万円、諸収入3,599億6,700万円、道債4,308億1,500万円。

定 例 会

▶ 総額 3 兆8,716億9,800万円余の令和 5 年度当初予算を可決 ◀

概 要

- ① 令和 5 年度当初予算等を審議する**第 1 回定例会**は、**2 月17日に招集**され、会議録署名議員の指定、諸般の報告、元知事の逝去報告、議員派遣の報告を行い、**会期を 3 月 8 日までの20日間**と決定。
- 次に、**総額 3 兆8,716億9,800万円余の令和 5 年度当初予算案を含む議案54件及び報告 3 件**が提出され、知事から提出議案に関する説明。
- 次に、**議案第54号**について先議することに決定した後、質疑に入り、委員会付託を省略し、採決の結果、異議なく**原案可決**。
- 次に、**請願第47号「原発の運転原則40年規定を守ることを国に求める意見書」の提出を求める件**を産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会に付託。
- その後、議案等調査のため、2 月20日の本会議を休会することに決定して散会
- ② 休会明けの 2 月21日は、**決議案第 1 号「朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に抗議する決議」**が提案され、説明及び委員会付託を省略し、採決の結果、異議なく**原案可決**。
- 次に、**議案第55号ないし第68号**が追加提案され、知事から提案説明。
- 次に、一般質問に入り、2 月27日に終結。直ちに**予算特別委員会を設置**し、議案第25号、第29号及び第30号を少子・高齢社会対策特別委員会に、議案第32号を産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会にそれぞれ付託することに決定し、残余の議案を各委員会に付託。
- その後、議案等審査のため、2 月28日から 3 月 3 日及び 3 月 6 日から 3 月 7 日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ③ **予算特別委員会**は、2 月27日に正・副委員長の互選を行い、3 月 1 日から各部所管の審査に入り、3 月 3 日に終了。3 月 6 日に総括質疑を行い、付託議案に対する質疑を終結。討論、採決の結果、いずれも**原案可決**と決定。
- ④ 会期最終日の 3 月 8 日は、各付託議案に対する各委員会の委員長報告の後、討論を行い、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。
- 次に、**北海道収用委員会予備委員の選任につき同意を求める件等の人事案件 2 件**が追加提案され、知事から提出議案に関する説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**同意議決**。
- 次に、**会議案第 1 号「北海道議会会議規則の一部を改正する規則案」**が提案され、説明を省略し、採決の結果、異議なく**原案可決**。
- 次に、**意見案第 1 号「防災・減災、国土強靱化対策の着実な推進を求める意見書」等 3 件**が提案され、説明及び委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。
- 最後に、閉会中事務継続調査の件について異議なく決定の後、**閉会**。

- ⑤ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

提出者	件数	議 決 状 況					報告のみ
		原案可決	同意議決	認定議決	意見を付し 認定議決	否 決	
知 事	73	68	2				3
議員・委員会	5	5					
計	78	73	2				3

本 会 議

■ 2月17日（金）

午前10時1分開会、小畑保則議長、令和5年第1回定例会の開会を宣し、

日程第1 会議録署名議員の指定を行い、諸般の報告、元知事横路孝弘氏（2月2日）の逝去について弔意を表した旨の報告の後、議員派遣の報告。

日程第2 会期決定の件を議題とし、今期定例会の会期を本日から3月8日までの20日間と決定。

日程第3 議案第1号ないし第54号を議題とし、知事から提出議案に関する説明。

日程第3のうち、議案第54号を先議することに異議なく決定。

議事進行の都合により午前10時18分休憩。午後1時1分再開。

議案第54号に関する質疑に入り、



檜垣 尚子 議員（自民）から、

- 1 緊急経済対策について
 - ・物価高騰への対応、必要な予算額の確保
- 2 物価高騰等対策特別支援事業について

・子育て世帯に対する支援に係る物価高騰対策効果への考え

- 3 北海道旅行割引事業について
 - ・今後の観光関連需要の喚起に対する考え
- 4 出産・子育て応援事業について
 - ・事業期間及び事業費の負担に関する考え
- 5 J R単独維持困難線区支援事業について
 - ・本道の鉄道網の重要性に関する評価分析及び利用拡大に向けた実証事業に関する考え

等について質問があり、知事から答弁。



小泉 真志 議員（民主）から、

- 1 物価高騰等対策特別支援事業費について
 - ・提案時期の理由
 - ・既存事業の検証及び執行残に係る見解

・支援の対象及び手法に対する考え

- 2 出産・子育て応援事業について
 - ・今後の対応についての見解
- 3 北海道旅行割引事業費について
 - ・割引率縮減後の執行状況と終了時期の見通し

・観光需要の回復等に向けた今後の対応

- 4 J R単独維持困難線区支援事業費について
 - ・事業実施の考え方及び今後の対応
- 5 物価高騰等への今後の対応等について
 - ・これまでの物価高騰等対策への評価及び今後の対応

等について質問があり、知事から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。



田中 英樹 議員（公明）から、

- 1 緊急経済対策について
 - ・今後の取組及び追加対策に関する所見
- 2 物価高騰等対策特別支援事業について

・事業の目的及び今後の進め方

- 3 北海道旅行割引事業について
 - ・観光需要の回復への取組
- 4 出産・子育て応援事業について
 - ・今後の対応についての考え
- 5 食肉等流通構造高度化・輸出拡大事業について

・畜産物の輸出拡大に向けた取組

- 6 農地利用効率化等支援事業について
 - ・農業経営力の強化に対する取組

等について質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時15分休憩。午後2時16分再開し、



赤根 広介 議員（結志）から、

- 1 先議について
 - ・緊急性に対する見解
- 2 物価高騰等対策特別支援事業費について
 - ・既存事業の執行残に係る総括

・子育て世帯に限定した理由

- ・子どもの数ではなく世帯に対する支援とした見解
 - ・2品目に限定した理由及び道産品の消費拡大に関する見解
 - ・養育の範囲と確認方法に対する考え
 - ・申請先、期間、受取方法
 - ・国のコロナ対策の変更と事業に対する考え
 - ・事業の継続性に対する見解
- 3 出産・子育て応援事業費について
 - ・事業効果への考え
 - ・効率的な実施方法に対する見解
 - 4 北海道旅行割引事業について

- ・全額を繰越明許費とする理由
- ・運営委託費計上の考え方

等について質問があり、知事から答弁。同議員から再質問があり、議事進行の都合により午後2時52分休憩。午後2時59分再開し、知事から答弁。



真下 紀子 議員（共産） から、

- 1 既定経費減額の評価について
 - ・既定事業の執行残に係る評価
- 2 物価高騰の道民の暮らしと経済に及ぼす影響と必要な対策に関する認識について

- ・事業対象の基準と効果に係る考え
 - ・所得制限のある子育て支援策との整合性
 - ・子育て支援策の今後の対応
- 3 燃油・電気料金高騰の要因及び影響と対策について
 - ・農業の継続に向けた物価高騰対策への考え
 - 4 商品券の道産品消費に対する効果と今後の対策について
 - ・農家や酪農家への事業効果に係る見解
 - 5 出産・子育て応援事業費について
 - ・今後の対応についての考え
 - ・包括支援センターの全市町村設置に対する所見
 - 6 旅行支援策の公平性について
 - ・観光支援策と他業種への支援との公平性に対する考え
 - 7 J R単独維持困難線区支援事業費について
 - ・事業実施による効果に係る見解

等について質問があり、知事から答弁。質疑を終結。

委員会付託を省略し、議案第54号を問題とし、採決に入り、異議なく原案可決。

日程第4 請願第47号を議題とし、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会に付託することについて異議なく決定。

議案等調査のため、2月20日の本会議を休会することに決定し、午後3時18分散会。

■ 2月21日（火）

午前10時2分開議、諸般の報告の後、

日程第1 決議案第1号を議題とし、説明及び委員会付託を省略し、採決に入り、異議なく原案可決。

日程第2 議案第55号ないし第68号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明。

日程第2の議案第55号ないし第68号に併せ、

日程第3 議案第1号ないし第53号を議題とし、**一般質問**に入り、



富原 亮 議員（自民） から、

- 1 道政上の諸課題について

- ・新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う対応
- ・G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合について、経済

発展や持続可能な地域社会の実現などにつながる取組

- ・ゼロカーボン北海道の実現に向けた今後の取組
- ・GX実現に向けた基本方針への対応
- ・北海道グローバル戦略の位置づけと戦略の見直しに向けた考え
- ・食の輸出拡大に対する認識と今後の対応
- ・知事公邸等の今後の取扱い及び知事公館近隣エリア全体の活用策に対する見解
- ・障がい者・高齢者施設等における虐待防止や支援に対する取組
- ・少子化対策への今後の取組
- ・中小・小規模事業者等の賃金の引上げ実現に向けた取組
- ・道立都市公園の活用に対する考え
- ・食料・農業・農村基本法の見直しに係る国への働きかけに関する見解
- ・水産業の振興に関する取組
- ・北方四島周辺水域における安全操業に対する認識及び今後の対応
- ・赤潮被害に対する今後の対応
- ・北朝鮮による弾道ミサイル発射の影響に係る認識及び今後の対応
- ・森林吸収源対策への取組

- 2 教育問題について

- ・いじめ防止基本方針の改定に係る見解及びいじめ問題への取組
- ・部活動の地域移行の円滑な実現及び市町村支援への取組

- 3 公安問題について

- ・要人警護及び犯罪抑止への取組及び決意

- 4 知事選に臨む基本的な考えについて

- ・トップセールスによる半導体産業の立地が本道にもたらす未来に係る認識
- ・4年間の道政運営の評価及び次の4年間に向

けた考え

等について質問があり、議事進行の都合により午前10時48分休憩。午前10時50分再開し、知事、教育長、警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午前11時41分休憩。午後1時1分再開し、



山根 理広 議員（民主）から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・ 4年間の道政運営の評価及び理由
 - ・ 政策実現力に係る評価の低下に対する現状認識

- ・ 道民目線の独自政策への所見
 - ・ ほっかいどう応援団会議の成果に関する総括
 - ・ 「未来を切り開く」今後の方向性と所見
- 2 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・ ウィズコロナを見据えた今後の対策
 - ・ 医療提供体制等の方向性に係る認識
 - ・ 飲食店の今後の感染対策の方針
 - ・ これまでの対策等の総括及び危機管理体制の見直しに対する認識
 - 3 行財政運営について
 - ・ これまでの財政運営の評価と公表方法
 - ・ スマート道庁の取組についての進捗状況と効果に対する所見
 - ・ ソフトウェアの不正利用に係る見解と対策
 - ・ 子育て支援や教育整備のこれまでの対応
 - ・ 公務出張に関する危機管理意識への所見
 - 4 地方創生の推進について
 - ・ 地域創生のこれまでの取組及び今後の推進に係る認識
 - 5 鉄道機能の維持存続について
 - ・ JR北海道の路線維持問題への対応
 - ・ 函館－長万部間の存廃議論に対する所見
 - 6 医療・福祉課題について
 - ・ 障害者の方々への子育て支援の取組状況及び今後の対応
 - ・ 無料低額宿泊所の社会的役割に関する所見
 - 7 経済と雇用対策について
 - ・ 働き方改革関連法施行に係る労働力対策及び事業支援策に対する所見
 - 8 北電の電気料金値上げについて
 - ・ 道民及び中小・小規模事業者への支援に関する所見
 - 9 大雪対策について
 - ・ 厳冬期の大雪対策に対する見解

10 建設政策の推進について

- ・ 着実な社会資本整備への取組

11 第1次産業の振興について

- ・ 農業政策の取組の成果及び離農回避や生産基盤強化に対する見解
- ・ スマート農業支援策への所見
- ・ 森林環境譲与税の譲与に対する認識と今後の取組
- ・ コンテナ苗利用拡大推進方針目標達成に関する所見
- ・ 北方領土周辺水域の安全操業への対応
- ・ 福島第一原子力発電所の処理水の海洋放出に係る水産物への影響に対する所見

12 人権施策について

- ・ 性別、性的マイノリティ等を理由とした就職差別に対する認識
- ・ 同性婚の法制化に対する所見
- ・ 独自の差別解消等へ向けた施策に対する所見
- ・ パートナーシップ制度の導入に向けた所見

13 ゼロカーボン北海道について

- ・ 道民への浸透をはかる取組

14 教育問題について

- ・ 「インクルーシブ教育」に関する国連の権利委員会勧告に対する所見
- ・ 「こども基本法」に基づく総合条例制定及び積極的な広報に対する所見
- ・ 私立高校生への就学支援拡充に係る所見

等について質問があり、議事進行の都合により午後1時39分休憩。午後1時41分再開し、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後2時40分休憩。午後2時41分再開し、同議員から再質問があり、知事、教育長から答弁。同議員から再々質問があり、知事、教育長から答弁。議事進行の都合により午後3時28分休憩。午後4時1分再開し、



星 克明 議員（自民）から、

1 農業振興について

- ・ 酪農経営の安定に向けた今後の取組
- ・ 「みどりの食料システム法」の目標達成に向けた農業分野に

おける環境負荷低減への取組及び生産力向上と持続性の両立に関する見解

2 「北海道みんなの日」について

- ・ 新年度における「道みんなの日」の取組方向

3 災害対策について

- ・ 津波用ライフジャケット活用に関する見解

4 動物愛護について

- ・動物愛護管理センターの担う機能、役割等の考え及び体制充実に向けた対応

5 不登校の児童生徒に対するオンライン授業の活用について

- ・不登校の児童生徒たちのオンライン授業の活用に関する見解

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後4時34分休憩。午後4時36分再開し、



壬生 勝則 議員（民主）から、

1 道内石炭資源の有効活用について

- ・クリーンコール技術の開発促進と周知に対する所見
- ・石炭採掘後の坑内埋め戻し技術の確立への取組

2 ヒグマによる被害対策について

- ・OSO18による被害の状況及びこれまでの対応

3 太平洋沿岸に発生した赤潮による被害対策について

- ・赤潮被害を受けた漁業者への経営安定化対策に関する所見

4 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震減災対策について

- ・住民周知の在り方への所見

5 人口減少対策について

- ・市町村と連携しての人口減少対策に関する所見

6 教育現場における今後の新型コロナウイルス感染症対策について

- ・児童生徒の感染防止行動への今後の対応
- ・マスク着用を希望する児童生徒への対応
- ・学校教育活動の推進と感染症対策の両立に対する今後の取組

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後5時10分散会。

■ 2月22日（水）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第53号及び第55号ないし第68号を議題とし、**一般質問**を継続し、



植村 真美 議員（自民）から、

1 林業を担う人材の育成について

- ・森林組合等の若手職員の育成に対する取組

2 交通政策について

- ・運転手不足の解消等地域交通の確保に向けた取組

3 スポーツ振興について

- ・今後のスポーツ振興への所見

4 水道事業の在り方について

- ・「北海道水道広域連携推進プラン」の策定に向けた取組

5 地域おこし協力隊制度の活躍について

- ・地域おこし協力隊の一層の活用に向けた今後の取組

6 道立学校の施設整備について

- ・学校施設の適切な維持管理に向けた取組

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午前10時31分休憩。午前10時33分再開し、



森 成之 議員（公明）から、

1 鈴木道政1期4年の成果について

- ・成果に対する認識と残された諸課題への所見
- ・将来に向けた具体的な政策

2 景気経済対策について

- ・本道の景気・経済状況の見通し及び経済活性化に向けた取組
- ・半導体産業誘致への今後の取組
- ・物価高騰対策への取組
- ・中小企業者向け無利子融資制度の返済開始に係る支援への考え

3 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・5類移行後の対応
- ・学校における感染症対策及び健康教育への所見

4 交通政策について

- ・交通需要の現状に係る認識
- ・交通ネットワークの確保に向けた取組

5 保健医療問題について

- ・子ども家庭庁の創設に伴う新たな子ども政策の推進体制整備と政策の充実に向けた対応
- ・子育て支援の充実にに対する取組
- ・メディカルウイングの運行実績に対する所見

- ・小児のバックトランスファーに係る認識及び今後の対応
- 6 札幌医科大学について
 - ・感染症医療教育・支援センターへの支援に係る所見
- 7 ゼロカーボン北海道について
 - ・道内の取組支援に係る考え
- 8 道立広域公園について
 - ・公園施設の老朽化対策とバリアフリー化への今後の取組
- 9 食料安全保障への寄与について
 - ・食糧供給地域である本道における国の食料安全保障に対する寄与に係る所見
- 10 教育問題について
 - ・不登校対策のこれまでの取組
 - ・不登校特例校の設置に関する見解

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午前11時25分休憩。午後1時1分再開し、



佐々木 大介 議員（自民）から、

- 1 エネルギー政策について
 - ・火力発電所の休廃止及び災害を踏まえた電力の安定供給に対する評価
 - ・エネルギー地産地消事業化モデル支援事業の成果や課題と今後の取組
 - ・一般海域での洋上風力発電の導入に関し、普及の見込みと今後の取組
 - ・原発の再稼働に向けた所見
- 2 物価高騰対策について
 - ・物価高騰対策特別支援事業を米の消費拡大につなげる取組
- 3 農業政策について
 - ・生乳の廃棄・減産を強いられる酪農経営の現状を踏まえた今後の対応
 - ・道産小麦・大豆の需要拡大と国産化推進に向けた取組
 - ・ホッカイドウ競馬の推進に係る運営方針
- 4 本道物流を取り巻く諸課題について
 - ・函館－長万部間の鉄道の維持に向けた方策に対する所見
- 5 建設資材価格等の高騰に対応した建設事業の推進について
 - ・物価上昇を加味した建設事業費の予算確保と事業推進に係る考え

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合によ

り午後1時36分休憩。午後1時38分再開し、



赤根 広介 議員（結志）から、

- 1 道政の諸課題について
 - ・人口減少対策の具体策に関する見解
 - ・「北海道らしいIRコンセプト」の現状に対する見解と今後の

取扱い

- ・新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う健康対策に対する見解
 - ・第三者認証制度の5類移行後の取扱い
 - ・小中学校における感染防止策に係る見解
 - ・これまでのコロナ対策の検証に関する見解
 - ・国の「デジタル田園都市国家構想」策定に基づく「第2期北海道創生総合戦略」の今後の取扱い
 - ・デジタル田園都市国家構想交付金を活用した北海道創生に係る取扱い
 - ・少子化の影響に対する認識と打開策の見解
 - ・道内の潜在保育士の状況及び掘り起こしの取組等保育士の確保に関する見解
 - ・地球温暖化防止対策条例に係る温室効果ガス削減等計画書の実効性の所見
 - ・持続可能なエネルギー構成の進捗状況及び今後の取組の見解
 - ・市町村におけるSDGsへの取組を推進するための支援策
 - ・企業におけるSDGsへの取組の見える化を図る取組
 - ・北海道SDGs未来都市計画の成果と今後の取組
 - ・観光振興税の導入と持続可能な本道観光の実現に向けた見解
 - ・地域医療における病床の機能分化・連携等に対する取組
 - ・「北海道医療確保計画」の成果と今後の取組
 - ・アイヌ民族への理解の推進に関する取組
 - ・アイヌの人々への偏見や差別を許さない教育に係る小中学校での取組と今後の方針
 - ・日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震減災計画に係る関係市町村への支援
- 2 教育行政について
 - ・学校における働き方改革の今後の取組
 - ・教員志望者確保に向けた取組への所見

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から

再質問があり、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後3時3分休憩。午後3時32分再開し、



檜垣 尚子 議員（自民） から、

1 道産食品の海外への販路拡大について

- ・アフターコロナを見据えた道産加工食品の海外への販路拡大へ向けた取組

2 がん対策について

- ・「北海道がん対策サポート企業等登録制度」を含めたがん対策の推進に係る取組

3 国宝の指定について

- ・白滝遺跡群の石器の価値に係る評価
- ・白滝遺跡群の石器のメディアへの発信に関する見解
- ・文化財の教育での活用

4 小学校から高等学校までの12年間を見通した学力向上の取組の推進について

- ・今年度の成果と課題、今後の学力向上に向けた取組に係る見解

5 特別支援教育の充実について

- ・特別支援教育の充実に向けた体制整備の取組

等について質問があり、知事、教育長から答弁。議事進行の都合により午後3時53分休憩。午後3時55分再開し、



藤川 雅司 議員（民主） から、

1 エネルギー政策について

- ・太陽光発電及び蓄電池システム共同購入事業の取組結果及び今後の取組

2 カーボンニュートラルについて

て

- ・市町村と連携した公共施設の木造化、木質化に向けた取組
- ・民間での建物の木造化、木質化を推進する取組
- ・脱炭素化促進事業に係る促進区域設定の取組への考え

3 人権施策について

- ・ネット被害防止対策及びネットリテラシーに係る啓発への取組
- ・性の多様性への理解促進としての「にじいろ講座」の開催状況と効果
- ・にじいろガイドブックの活用状況と効果
- ・人権担当部署の名称変更に対する所見

4 ヤングケアラー支援について

- ・適切な支援につなげるための関係機関等との連携に対する見解
- ・実効性のある支援に向けた取組
- ・教育の場での支援と今後の取組

5 主権者教育について

- ・高校の主権者教育の現状及び中学校での主権者教育の今後の取組
- ・若年層の投票率アップに向けた取組

6 生徒指導提要の改訂について

- ・校則の見直しに向けたこれまでの取組
- ・性的マイノリティーに関する理解に向けたこれまでの取組と今後の取組

等について質問があり、知事、教育長、選挙管理委員会委員長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時39分散会。

■ 2月24日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第53号及び第55号ないし第68号を議題とし、**一般質問**を継続し、



滝口 直人 議員（自民） から、

1 流域治水について

- ・道管理河川における流域治水協議会の取組
- ・流域治水プロジェクトの実施による取組の推進

2 水産業の振興について

- ・スマート水産業の推進に向けた取組
- ・日本海漁業経営安定化方針への対応

3 農業の振興について

- ・農業における2024年問題についての受け止め及び経営の安定に向けた取組
- ・小麦・大豆の増産に対する産地の実態や生産者の不安の受け止め及び今後の対応

4 子育て支援について

- ・地域における子育て支援体制の充実に向けた取組
- ・子どもの居場所づくりに関する取組と認識
- ・子どもの居場所づくりへの今後の取組

5 ワインの産地形成について

- ・小規模ワイナリーへの支援及びワインの産地形成に向けた取組
- ・ワインのG I 北海道に対する今後の取組

等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午前10時40分休憩。午前10時41分再開し、



須田 靖子 議員（民主）から、

- 1 物価高騰と経済対策について
 - ・物価高騰対策への取組及び公的財政支援への見解
 - ・賃上げを含めた経済対策への取組

- 2 情報通信政策について

- ・超高速通信網の整備に関する国の調査結果及び普及に対する取組
- ・誰一人取り残されないデジタル社会の実現に向けたスマホ教室等の取組に対する見解

- 3 少子化対策について

- ・理想の子ども数を持てる環境づくりへの見解

- 4 特殊詐欺対策について

- ・発生件数が前年比2倍となっている現状への認識
- ・高齢者対策及び電話対策に関する見解
- ・テレビでの周知活動の有効性に対する見解
- ・関係機関との連携した被害防止対策への取組

等について質問があり、知事、警察本部長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時18分休憩。午後1時2分再開し、



浅野 貴博 議員（自民）から、

- 1 今後の感染症対策について
 - ・コロナ感染症の5類移行後の医療機関への財政支援に係る認識と今後の対応
 - ・今後の感染症対応に関する道の組織強化への見解

- ・道立病院における感染症に備える体制強化に関する認識と取組

- 2 持続可能な北海道の実現について

- ・JR廃線後の地域づくりに対する認識と今後の支援の取組
- ・生産抑制によらない中長期的な酪農業の経営支援に関する取組
- ・食料の備蓄に対する現状認識
- ・本道における農産物等の備蓄、物流拠点の現状に対する認識
- ・日本海側における備蓄拠点整備の検討及び活用への働きかけに関する認識と今後の取組
- ・農作物の適切な価格転嫁及びその影響緩和に

ついで認識と取組

- ・水田活用直接支払交付金活用に伴う湛水管理の調整に対する今後の対応
- ・ALPS処理水の海洋放出に係る漁業への風評被害対策及び今後の対応
- ・ドローンを活用した密漁対策の評価と今後の普及に対する見解
- ・中小企業の賃上げの現状に対する認識
- ・物価上昇を上回る賃上げが実現するための取組
- ・医師少数区域経験認定医師制度の対象地域と離島における医師確保への今後の取組
- ・建設業の担い手育成に関し、高校段階で建設技術が習得できる環境づくりに向けた取組
- ・人材の育成確保に尽力している企業を支援する仕組みに対する認識
- ・高等学校におけるGIGAスクール構想に関し、道費負担によるPC端末の整備に係る見解
- ・地域連携特例校の所在市町村との連携及び学校の維持発展に向けた取組

等について質問があり、知事、病院事業管理者、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後1時52分休憩。午後1時54分再開し、



三津 丈夫 議員（民主）から、

- 1 知事の4年間の想いについて
 - ・「活力ある北海道」「躍動する北海道」状態に関する4年間の検証と見解
 - ・日銀総交代に伴う金融政策

の変更に対する備えと財政健全化への今後の取組

- 2 限界集落の対応について

- ・これまでの取組と今後の対応

- 3 移住の促進について

- ・移住促進に向けたこれまでの取組と今後の所見

- 4 北海道の主要産業の問題について

- ・最大の食料供給地域である本道農業の方向性に係る所見
- ・森林環境譲与税の市町村への配分及び取組の支援に関する所見
- ・水産業の振興に係る沿岸漁業の支援に対する取組

- 5 空港民営化のその後について

- ・北海道エアポートへの一括民間委託によるスケールメリットについての所見及び今後の取組
- ・道管理空港の安定的な運営に向けた対応

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から発言。議事進行の都合により午後2時27分休憩。午後3時1分再開し、



佐藤 禎洋 議員（自民） から、

- 1 移住支援金について
 - ・道と市町村が共同で国の交付金を受けて支援金を支給する事業における道の対応方針
- 2 クルーズ船寄港に伴う周辺整備について

備について

- ・クルーズ船寄港の増加による周辺道路の交通円滑化へ向けた対応
- 3 道路除雪における市町村との連携について
 - ・道路除雪における市町村との連携に係る取組
 - 4 農業用車両の免許取得について
 - ・農業用作業機を装着・牽引したトラクターの公道走行が可能となったことに係る農業者の免許取得支援の取組
 - 5 学校のICTの利活用状況と今後の年度更新について
 - ・市町村教育委員会への1人1台端末の利活用促進に係る取組
 - ・市町村立小中学校における端末の年度更新作業に係る支援への取組
 - 6 部活動の地域連携について
 - ・市町村が合同部活動を実施する場合の生徒の移動支援に係る対応

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後3時32分休憩。午後3時34分再開し、



中山 智康 議員（結志） から、

- 1 人口減少問題について
 - ・アクティブシニア人材を活用する仕組みづくりへの見解
- 2 今後の財政運営について
 - ・来年度の物価高騰対策への所見

見

- ・硬直化した財政の健全化に対する取組
 - ・人口減少や財政面から鑑みるべき道庁の姿に対する所見
- 3 ゼロカーボンについて
 - ・伊達火力発電所の休止に対する道の受け止めと今後の対応

- ・道産の木質バイオマスを活用したゼロカーボン政策に対する見解

4 DXについて

- ・道職員のデジタル人材の育成に関する取組
- ・市町村のデジタル化の推進に係る取組

5 北海道の第一次産業について

- ・スマート農業技術の普及支援に関する取組
- ・ホタテガイ養殖の生産と経営の安定に向けた取組

6 教育課題について

- ・アクティブシニア人材を活用した新しい部活の在り方に関する見解
- ・複雑・多様・深刻化するいじめ問題への社会全体での対応に係る所見
- ・いじめ問題緊急支援チームの成果と課題及び今後の対応

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後4時11分散会。

■ 2月27日（月）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第53号及び第55号ないし第68号を議題とし、一般質問を継続し、



大越 農子 議員（自民） から、

- 1 デジタル・IT人材の育成について
 - ・産学官連携によるデジタル人材の育成確保への取組
 - ・IT産業の人材の育成確保への取組

の取組

2 生活困窮者等への支援について

- ・物価高騰の中での生活困窮者等の現状認識及び今後の対応

3 アドベンチャートラベルの推進について

- ・アドベンチャートラベルの推進に係る道民の理解と機運の醸成を図る取組

4 ヒグマ対策について

- ・人里への出没抑制に関する今後の対応

5 ゼロカーボン北海道について

- ・フロン類の排出の増加とその削減への認識及び今後の対応

6 道産食材の輸出拡大について

- ・食の輸出を担う事業者の育成に関する今までの取組及びその人材を活用した輸出拡大への今後の取組

- ・牛乳や乳製品の輸出拡大に対する認識と今後の取組
- 7 高病原性鳥インフルエンザについて
 - ・家きん養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの侵入防止対策に関する今後の取組
- 8 道産木材の利活用について
 - ・民間施設への道産木材の利用促進に対する所見
- 9 児童生徒の体力向上の取組について
 - ・北海道の子どもたちの体力向上に向けた今後の取組
- 10 女性活躍推進について
 - ・男性職員の育児休業に関する現状認識及び今後の取組
 - ・女性の就業支援及び安心して働ける職場環境づくりに対する取組
 - ・女性活躍推進に係る道内企業・団体に向けた取組
 - ・道立学校において実施された生理用品をトイレに配置するモデル事業の結果とその結果を踏まえた今後の対応
 - ・今までの少子化対策の取組とその効果に対する認識
 - ・少子化対策と女性活躍政策との一体となった取組の必要性に係る見解

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後1時49分休憩。午後1時50分再開し、



荒当 聖吾 議員（公明）から、

- 1 新しい総合計画について
 - ・国における北海道総合開発計画の策定を踏まえた新しい総合計画の策定に対する所見
- 2 スタートアップ企業の創出・支援について
 - ・スタートアップ企業の増加に向けた所見
- 3 産業人材の確保について
 - ・ポストコロナを見据えた人材確保に向けた取組
- 4 ゼロカーボン北海道の実現に向けた住宅分野の取組について
 - ・北方型住宅展示場「みどり野きた住まいのヴィレッジ」の取組及びその成果の認識
 - ・ゼロカーボン北海道の実現に向けた北方型住宅をはじめとした住宅分野での取組に対する所見

- 5 稲作農業の振興について
 - ・本道における稲作農業の持続的な発展に向けた取組
- 6 防災体制について
 - ・防災会議における女性委員の積極的登用に対する所見
 - ・避難所等における女性等の避難弱者の生活改善に対する取組
- 7 電波不感地帯の解消について
 - ・道道における携帯電話不感地帯の現状
 - ・事故や災害等非常時の通信手段確保に向けた不感地帯解消の取組
- 8 教育問題について
 - ・いじめ問題に係る学校と警察の連携の現状
 - ・いじめ防止基本方針改定案に対する学校と警察の連携の反映に関する取組
 - ・部活動の地域移行に係る財源の確保への所見
 - ・部活動の地域移行に係る地域の取組への支援に関する所見
 - ・令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果に対する受け止め及び今後の取組

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後2時31分休憩。午後2時32分再開し、



吉田 祐樹 議員（自民）から、

- 1 海外との経済交流の再構築について
 - ・海外への輸出を希望する道内企業へ向けた取組
 - ・海外との経済交流の推進に係る考え
- 2 本道の人材育成について
 - ・人材育成分野での官民連携に対する所見
- 3 降雪地における介護について
 - ・積雪寒冷である本道の特殊性を踏まえた介護保険における地域区分の制度見直しの要請に対する所見
- 4 道におけるリハビリテーション職の活用について
 - ・リハビリテーション専門職の地域での活躍促進に向けた取組
 - ・道立病院におけるリハビリテーション専門職の活用に関する取組
- 5 北方四島交流等事業使用船舶の活用について
 - ・本道沿岸部での啓発事業等への北方四島交流等事業使用船舶「えとぴりか」活用に対する

見解

等について質問があり、知事、病院事業管理者他から答弁。議事進行の都合により午後2時56分休憩。午後3時22分再開し、



千葉 英守 議員（自民）から、

1 国際航空、観光、経済戦略について

- ・アフターコロナを見据えた国際航空路線の拡大に向けた今後の取組

- ・富裕層を含めたインバウンドの呼び込みに対する取組

- ・海外との国際経済交流の拡大に向けた取組

2 北方領土返還要求運動について

- ・返還要求運動を牽引していく具体的な行動に係る所見

3 子育て支援としての学校施設の充実について

- ・子どもたちが快適な環境で学ぶことは子育て支援策であるといった発想に基づく学校施設整備に関する見解

4 スポーツ振興について

- ・道立の体育施設において道庁内の担当部署の連携が不十分で、選手強化の面で連携した活用が図られていないことに対する見解

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。議事進行の都合により午後3時51分休憩。午後3時53分再開し、



宮川 潤 議員（共産）から、

1 知事の政治姿勢について

- ・道民の生活負担に対する認識
- ・4年間の道政運営に対する評価
- ・コロナ感染で法的根拠のない

学校の一斉休校を実施したことの問題点に対する認識

- ・道独自の具体的なコロナ対策を十分実施しなかったことに対する認識

- ・国の安全保障政策の転換に関し、国内に大規模な被害が生じる危険性に対する認識及び日本が先制攻撃をしたことになる場合の見解

- ・攻撃的兵器の大量配備により北海道が攻撃目標とされる危険性への認識

- ・東京五輪汚職事件に対する見解及び札幌冬季五輪誘致への影響に係る認識

- ・知事部局で電通関連企業との契約実績があった部における5年間の契約件数、金額、プロポーザル方式を含む随意契約件数と割合、落

札率の提示

- ・札幌冬季五輪招致からの撤退に関する所見
- ・性的差別の問題に関し、首相や首相秘書官の発言が差別的であることへの認識

- ・道営住宅における入居資格の対象が同性カップルはパートナーシップ宣誓書受領証の交付を受けた場合のみとなっていることに対する見解

- ・差別禁止やパートナーシップ制度を盛り込んだ条例の策定に対する見解

2 緊急経済対策に係る予算措置について

- ・骨格予算に係る道民と中小企業を支援する対策の必要性に関する所見

3 新型コロナウイルス感染症対策等について

- ・インフルエンザとの同時流行に係る対応

- ・5類移行による警戒の緩みに関する認識

- ・5類移行による医療費の自己負担に伴う影響に対する認識

- ・5類移行後の医療供給体制、保健所による健康状態の確認といった支援体制の見直し

4 原発・エネルギー政策等について

- ・エネルギー価格高騰による道民生活への影響と支援に関する所見

- ・北電の再生エネルギー導入に関する見解

5 子育て支援施策について

- ・教育費に係る負担の重さに対する認識

- ・給食費無償化に関する認識

- ・子ども医療費の独自助成に係る所見

6 地方交通について

- ・J R 地方路線の問題に関し、全道・全国的観点からの協議方法による検討への所見

- ・J R 北海道の赤字原因が国の低金利政策によるものであることに係る国の責任に関する見解

- ・脱炭素社会に向けた鉄道の役割への認識

- ・函館本線の函館－小樽間の鉄路存続に向けた取組

等について質問があり、知事、教育長他から答弁。同議員から再質問があり、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。質疑並びに質問を終結。

議長から、予算に関する案件について、本会議に19人の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、関係案件を付託の上審査することを異議なく決定。

次の委員を議長指名により選任することを異議なく決定。

○予算特別委員（19人）

星 克明（自民）	宮下 准一（自民）
内田 尊之（自民）	菊地 葉子（共産）
中川 浩利（民主）	畠山みのり（民主）
大越 農子（自民）	丸岩 浩二（自民）
中野 秀敏（自民）	三好 雅（自民）
沖田 清志（民主）	松山 丈史（民主）
広田まゆみ（民主）	赤根 広介（結志）
佐藤 伸弥（結志）	安藤 邦夫（公明）
角谷 隆司（自民）	藤沢 澄雄（自民）
本間 勲（自民）	

議案第25号、第29号及び第30号を少子・高齢社会対策特別委員会に、議案第32号を産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会にそれぞれ付託することについて異議なく決定し、残余の議案については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の委員会に付託。

各委員会付託議案等審査のため2月28日から3月3日まで及び3月6日から3月7日までの本会議を休会することに決定し、午後5時17分散会。

■3月8日（水）

午後1時2分開議、諸般の報告後、

日程第1 議案第1号ないし第53号及び第55号ないし第68号を議題とし、予算特別委員長、総務委員長、経済委員長、総合政策副委員長、環境生活副委員長、少子・高齢社会対策特別副委員長、保健福祉委員長、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員長、農政副委員長、水産林務副委員長、建設委員長及び文教副委員長から、各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、宮川潤議員（共産）から議案第1号、第3号、第6号、第7号、第11号、第12号、第14号、第17号、第22号及び第42号に関する反対討論があり、討論終結。

採決に入り、議案第1号、第3号、第6号、第7号、第11号、第12号、第14号、第17号、第22号及び第42号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により、いずれも原案可決。

議案第2号、第4号、第5号、第8号ないし第

10号、第13号、第15号、第16号、第18号ないし第21号、第23号ないし第41号、第43号ないし第53号及び第55号ないし第68号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

日程第2 議案第69号及び第70号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明の後、委員会付託を省略し、採決に入り、いずれも異議なく同意議決。

日程第3 会議案第1号を議題とし、説明を省略し、採決に入り、異議なく原案可決。

日程第4 意見案第1号ないし第3号を議題とし、説明及び委員会付託を省略し、採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

閉会中請願継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長から、申出のとおり、閉会中の継続調査に付することについて異議なく決定。

今期定例会に付議された案件は、すべて議了。

任期最後の議会の閉会に当たり、知事の挨拶。次に議長の挨拶があつて、午後1時56分閉会。

提出案件

知事から提出のあった案件

議 案

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 会 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	令和5年度北海道一般会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
2	令和5年度北海道公債管理特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
3	令和5年度北海道国民健康保険事業特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
4	令和5年度北海道母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
5	令和5年度北海道中小企業高度化資金貸付事業等特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
6	令和5年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
7	令和5年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
8	令和5年度北海道就農支援資金貸付事業等特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
9	令和5年度北海道沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
10	令和5年度北海道林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
11	令和5年度北海道営住宅事業特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
12	令和5年度北海道住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
13	令和5年度北海道地方競馬特別会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
14	令和5年度北海道公共下水道事業会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
15	令和5年度北海道流域下水道事業会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
16	令和5年度北海道電気事業会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
17	令和5年度北海道工業用水道事業会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
18	令和5年度北海道病院事業会計予算	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
19	北海道職員等退職手当基金条例案	5. 2. 17	総 務	5. 3. 8	原案可決
20	北海道中小企業高度化資金貸付事業等特別会計条例案	5. 2. 17	経 済	5. 3. 8	原案可決
21	北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	総 務	5. 3. 8	原案可決
22	北海道職員等の定数に関する条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	予 算	5. 3. 8	原案可決
23	北海道科学技術振興条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	総合政策	5. 3. 8	原案可決
24	北海道地球温暖化防止対策条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	環境生活	5. 3. 8	原案可決
25	北海道保健福祉部手数料条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	少子・高齢 社会対策	5. 3. 8	原案可決
26	北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	保健福祉	5. 3. 8	原案可決
27	北海道指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	保健福祉	5. 3. 8	原案可決
28	北海道指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	保健福祉	5. 3. 8	原案可決
29	北海道認定こども園の認定の要件並びに設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	少子・高齢 社会対策	5. 3. 8	原案可決
30	北海道児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	少子・高齢 社会対策	5. 3. 8	原案可決

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 会 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
31	北海道経済部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	経 済	5. 3. 8	原案可決
32	北海道省エネルギー・新エネルギー促進条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	産炭地域振興・ エネルギー問題調査	5. 3. 8	原案可決
33	北海道農政部手数料条例及び畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律施行条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	農 政	5. 3. 8	原案可決
34	北海道漁港管理条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	水産林務	5. 3. 8	原案可決
35	北海道漁港土砂採取料等徴収条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	水産林務	5. 3. 8	原案可決
36	北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
37	北海道建設部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
38	北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
39	河川法施行条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
40	砂防法施行条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
41	北海道海岸占用料等徴収条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
42	北海道立都市公園条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
43	北海道教育委員会の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	文 教	5. 3. 8	原案可決
44	博物館法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	5. 2. 17	文 教	5. 3. 8	原案可決
45	北海道立教育研究所条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	文 教	5. 3. 8	原案可決
46	北海道公安委員会手数料条例の一部を改正する条例案	5. 2. 17	総 務	5. 3. 8	原案可決
47	国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	5. 2. 17	農 政	5. 3. 8	原案可決
48	訴えの提起に関する件	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
49	公の施設の指定管理者の指定に関する件	5. 2. 17	環境生活	5. 3. 8	原案可決
50	包括外部監査契約の締結に関する件	5. 2. 17	総 務	5. 3. 8	原案可決
51	北海道道の路線の認定に関する件	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
52	河川法に基づく一級河川の指定の変更についての意見に関する件	5. 2. 17	建 設	5. 3. 8	原案可決
53	財産の処分に関する件	5. 2. 17	総 務	5. 3. 8	原案可決
54	令和４年度北海道一般会計補正予算（第８号）	5. 2. 17	付託省略	5. 2. 17	原案可決
55	令和４年度北海道一般会計補正予算（第９号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
56	令和４年度北海道公債管理特別会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
57	令和４年度北海道国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
58	令和４年度北海道中小企業近代化資金貸付事業特別会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
59	令和４年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計補正予算（第２号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
60	令和４年度北海道就農支援資金貸付事業等特別会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
61	令和４年度北海道営住宅事業特別会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
62	令和４年度北海道住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
63	令和４年度北海道地方競馬特別会計補正予算（第２号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
64	令和４年度北海道公共下水道事業会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
65	令和４年度北海道流域下水道事業会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 会 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
66	令和４年度北海道電気事業会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
67	令和４年度北海道工業用水道事業会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
68	令和４年度北海道病院事業会計補正予算（第１号）	5. 2. 21	予 算	5. 3. 8	原案可決
69	北海道収用委員会予備委員の選任につき同意を求める件	5. 3. 8	付託省略	5. 3. 8	同意議決
70	北海道海区漁業調整委員会委員の選任につき同意を求める件	5. 3. 8	付託省略	5. 3. 8	同意議決

報 告

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 会 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	専決処分報告の件	5. 2. 17	報告のみ	—	—
2	専決処分報告の件	5. 2. 17	報告のみ	—	—
3	専決処分報告の件	5. 2. 17	報告のみ	—	—

議員又は委員会から提出のあった案件

会 議 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	北海道議会議事規則の一部を改正する規則案	議会議事運営委員長 村木 中	5. 3. 8	5. 3. 8	原案可決

決 議 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に抗議する決議	三好 雅 議員ほか４人	5. 2. 21	5. 2. 21	原案可決

意 見 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	防災・減災、国土強靱化対策の着実な推進を求める意見書	三好 雅 議員ほか４人	5. 3. 7	5. 3. 8	原案可決
2	準抗告の申立て及び保釈請求における法令手続の見直しを求める意見書	三好 雅 議員ほか４人	5. 3. 7	5. 3. 8	原案可決
3	性的少数者に関する国民の理解増進等に関する意見書	三好 雅 議員ほか４人	5. 3. 7	5. 3. 8	原案可決

会 議 案

会議案第 1 号

北海道議会会議規則の一部を改正する規則案

令和 5 年 3 月 8 日
議会運営委員長 村木 中 提出
令和 5 年 3 月 8 日 原案可決

北海道議会会議規則の一部を改正する規則

北海道議会会議規則（昭和31年北海道議会告示第1号）の一部を次のように改正する。

別表北海道議会情報公開審査会の項中「第21条に規定する意見の求め」を「第21条第1項の規定による意見の求め又は北海道議会の保有する個人情報の保護に関する条例（令和4年北海道条例第55号）第46条第1項若しくは第51条の規定による諮問」に改め、同表議会庁舎改築整備等検討協議会の項を削る。

附 則

この規則は、令和5年4月1日から施行する。ただし、別表議会庁舎改築整備等検討協議会の項を削る改正規定は、公布の日から施行する。

説 明

北海道議会の保有する個人情報の保護に関する条例の制定等に伴い、規定の整備を行うため、この規則を制定しようとするものである

決 議 案

決議案第 1 号

朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に抗議する決議

令和 5 年 2 月 21 日
三好 雅 議員ほか 4 人 提出
令和 5 年 2 月 21 日 原案可決

日本時間の 2 月 18 日午後 5 時 21 分頃、朝鮮民主主義人民共和国（以下、「北朝鮮」という。）が平壤近郊から発射した弾道ミサイルは、本道の渡島大島の西方約 200 キロメートルの我が国の排他的経済水域（以下、「E E Z」という。）内に落下したものと推定されている。

また、僅か 2 日後の 20 日午前 7 時頃に、落下地点は我が国の E E Z 外と推定されているものの、北朝鮮西岸付近から 2 発の弾道ミサイルを立て続けに発射しており、本道近海のみならず、周辺を航行する航空機・船舶の安全を無視した暴挙を繰り返している。

北朝鮮は、昨年、かつてない頻度で弾道ミサイル等を発射しており、3 月と 11 月には渡島半島西方の E E Z 内に落下、そして、10 月、11 月には、本道や新潟県などにおいて J アラートが作動する事態となった。

繰り返しミサイルが落下している渡島大島周辺は、多くの漁船が操業する海域である。ミサイルの発射がアキサケ漁やスルメイカ漁等が最盛期の中で行われた場合、漁業者の安全が深刻かつ重大な脅威にさらされるばかりか、多数の落下物や有害物質が広範囲にわたって飛散するおそれもあり、このような脅威が、再び、本道近海で発生したことに大きな憤りを禁じ得ない。

我が国をはじめ国際社会は、北朝鮮に対して、関連の国連安全保障理事会決議の完全な遵守を求めるとともに、度重なる核実験や弾道ミサイルの発射等の挑発行為を非難し、核・弾道ミサイル開発の放棄を繰り返し要求してきた。

しかし、北朝鮮は、こうした国際社会の懸念を一顧だにすることなく、弾道ミサイル等の発射をさらに頻発化させている。こうした一連の行為は、我が国のみならず、国際社会全体の平和と安全を脅かす、極めて深刻かつ重大な脅威であり、断じて容認することはできない。

これまで北海道議会は、度重なる北朝鮮の核実験やミサイル発射に対し、抗議の決議を行ってきたが、再び、道民の安全や航空機・船舶の航行、漁業者の操業に極めて深刻な脅威を与えたこのたびの暴挙に、改めて厳重に抗議するとともに、国際社会の平和と安定を脅かす挑発行為の即時中止と、核実験はもとより、今後一切の核兵器開発と道民の安全・安心を脅かす弾道ミサイル計画の放棄を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和 年 月 日

北 海 道 議 会

意見案

意見案第1号

防災・減災、国土強靱化対策の着実な推進を求める意見書

令和5年3月7日
三好 雅 議員ほか4人 提出
令和5年3月8日 原案可決

近年、全国各地で自然災害が頻発・激甚化し、本道においても、2016年の連続台風や2018年の北海道胆振東部地震などにより甚大な被害が発生しているほか、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震が切迫している中、国土強靱化のさらなる推進は、本道にとって喫緊の課題となっている。

現在、国においては、中長期的な目標の下、取組のさらなる加速化・深化のため、追加的に必要となる事業規模等を定めた「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を推進し、災害に屈しない国土づくりを進めているほか、国土強靱化基本法の施行から10年目を迎える中、これまでの成果や経験を生かし、「5か年加速化対策」後も、中長期的かつ明確な見通しの下、継続的・安定的に国土強靱化の取組を進めていくことの重要性等も勘案して、「国土強靱化基本計画」の見直しを今年の夏を目途に進めている。

切迫する巨大地震や頻発・激甚化する豪雨災害等の大規模な自然災害から道民の生命と財産を守るためには、防災・減災対策をはじめ、社会インフラの整備や老朽化対策など、国土強靱化の取組を引き続き中長期的に強力に進めていくことが重要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 地方自治体が国土強靱化地域計画に基づき実施する対策に必要な予算の総額確保を図るとともに、地方負担の軽減を図ること。
- 2 5か年加速化対策後も、予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、継続的に取り組むこと。
- 3 予算の配分に当たっては、国土強靱化に必要な社会資本整備の遅れている地方に十分配慮すること。
- 4 緊急防災・減災事業債の要件緩和など、起債制度の拡充を含め、地方財政措置の充実を図ること。
- 5 国土強靱化のための財源を安定的に確保するため、中長期的な実施計画を法定計画として策定すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
国土交通大臣
内閣官房長官
国土強靱化担当大臣
内閣府特命担当大臣（防災）

各通

北海道議会議長 小 畑 保 則

意見案第 2 号

準抗告の申立て及び保釈請求における法令手続の見直しを求める意見書

〔 令和 5 年 3 月 7 日
三好 雅 議員ほか 4 人 提出
令和 5 年 3 月 8 日 原案可決 〕

勾留中の被疑者・被告人は、身体拘束から解放されるため、刑事訴訟法に基づき、裁判所に準抗告の申立てや保釈請求を行うことが可能となっており、裁判所が認めた場合は、即座に解放されることとなっている。

この場合における準抗告の申立てや保釈請求は、法令上、押印された申立書等の原本を弁護人が裁判所まで持参して、又は郵送により提出する必要があるが、広大な面積・多雪・寒冷といった本道の特性においては、例えば、稚内市から、準抗告の申立てに対する判断に必要な合議体を有する旭川地方裁判所に持参する場合、片道250キロメートルの距離の移動が必要であったり、郵送の場合も冬季は交通事情などにより時間を要するなど、原本の提出による弊害は顕著であり、地理的・自然的な要因等によって、必要がない勾留がなされ、拘束からの解放の時期が遅れることは、被疑者や被告人又はその家族などの社会生活にも重大な影響を及ぼすものである。

よって、国においては、準抗告の申立てや保釈請求などの手続に係る時間・困難さや地域格差が発生している現状に鑑み、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 準抗告の申立てや保釈請求など、押印を必要とする申立書等の原本提出の見直しを速やかに行うこと。
- 2 国の「刑事手続における情報通信技術の活用に関する検討会」が取りまとめた報告書等を踏まえ、関係書類の提出のオンライン化やシステム障害が発生した場合等の代替手段としてファクシミリ等による柔軟な対応も可能とするなど、必要な法改正等を速やかに行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
法務大臣

} 各通

北海道議会議長 小 畑 保 則

意見案第 3 号

性的少数者に関する国民の理解増進等に関する意見書

令和 5 年 3 月 7 日
三好 雅 議員ほか 4 人 提出
令和 5 年 3 月 8 日 原案可決

我が国は、持続可能で多様性を認め合う包摂的な社会を目指しており、憲法第14条の「法の下での平等」の趣旨には性的少数者も当然含まれているという考えのもと、多様性が尊重され、全ての人々がお互いの人権や尊厳を大切にし、生き生きと生きることができる社会を構築していく必要がある。

しかしながら、我が国においては、性的指向・性自認の多様な在り方について社会の理解が進んでいるとは必ずしも言えない状況にあり、性的少数者の多様な在り方を受容し、互いに自然に受け止め合う社会を目指すことは喫緊の課題となっている。

よって、国においては、性的指向・性自認に関する広く正しい国民理解の増進を図るとともに、当事者等の不当な取扱いの防止について一層の施策を強化するため、国会での議論を加速するよう求める。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
法務大臣

} 各通

北海道議会議長 小 畑 保 則

請 願

各常任・特別委員会に付託されたもの

受 理 番 号	件 名	付 託 委 員 会	審 査 結 果
44	北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求める件	文 教	継続審査
45	子どもたちの生活がより文化的なものとなるよう生活の場における換気システムの導入及び感染症対策の緩和に向けた北海道としてのメッセージ発信等を求める件	文 教	継続審査
46	「所得税法第56条、57条の見直しに向けた検討を求める意見書」の提出を求める件	総 務	継続審査
47	「原発の運転原則40年規定を守ることを国に求める意見書」の提出を求める件	産炭地域振興・エネルギー問題調査	継続審査

委 員 会

議会運営委員会

■ 2月9日（木） 開議 午後1時3分
散会 午後1時5分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 元知事の逝去について
 - ・ 2月2日、横路孝弘元知事が逝去され、議長が弔意を表したことを報告。
- ② 令和5年第1回定例会について
 - ・ 総務部長から、招集日について、2月17日としたい旨発言があり、これを了承。
 - ・ 総務部長から、提出予定の主要案件について説明。
 - ・ 会期について、20日間とすることに決定。
 - ・ 日程について、次のとおり取り進めることに決定。
〔第1回定例会〕

2月17日	本会議（提案説明）
2月20日	休会
2月21日～2月22日	本会議（一般質問）
2月24日	本会議（一般質問）
2月27日	本会議（一般質問）
2月28日～3月3日	休会
3月6日～3月7日	休会
3月8日	本会議
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・ マスクの着用や手指消毒等、基本的な感染防止行動の徹底を依頼。
 - ・ 本会議については、1時間程度を目安に、演壇の消毒作業を行うことから、議場内に残ったままでの休憩を加えることの周知を依頼。

■ 2月16日（木） 開議 午前9時17分
散会 午前9時23分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 提出議案の事前説明について
 - ・ 総務部長から説明。
 - ・ 先議要請があった議案第54号の補正予算について、明日の本会議において、先議することに決定。
 - ・ 本件に関する質疑について、5名の通告があったことを報告。
- ② 先議について
配付の通告一覧のとおりとすることに決定。
- ③ 先議の方法について、明日の本会議において、提出議案に関する説明の後、先議することを議決の上、本会議を一旦休憩し、再開後、質疑を行い、委員会付託を省略し、議決する扱いとすることに決定。
- ④ 一般質問の通告書について
 - ・ 2月17日の正午までとする。
- ⑤ 予算特別委員会について
 - ・ 委員会構成及び審査の方法について、改選年の場合は、19人の委員をもって構成し、分科会方式によらず、本委員会での審査とする方法で取り進めることに決定。
 - ・ 委員の配分率は、自民党・道民会議10人、民主・道民連合5人、日本共産党1人、配分比率が同率の北海道結志会と公明党は、協議の結果、北海道結志会2人、公明党1人とする。
 - ・ 正副委員長の配分は、委員長は自民党・道民会議、副委員長は民主・道民連合とする。
 - ・ 委員名簿の提出は、2月22日の正午までとする。
- ⑥ 議員派遣について
 - ・ 配付のとおり、議長において、派遣決定内容の変更を行った旨、明日の本会議において、議長から報告することとする。
- ⑦ 休会について
 - ・ 議案等調査のため、2月20日は本会議を休会し、2月21日に再開することに決定。
- ⑧ 2月17日の本会議議事順序について
 - ・ 明日の委員会において協議する。

■ 2月17日（金） 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 請願の特別委員会付託について
 - ・配付の請願第47号は、本日の本会議において、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会に付託することに決定。
- ② 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ③ 本会議開会時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 2月21日（火） 開議 午前9時15分
散会 午前9時19分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 決議案の取扱いについて
 - ・配付のとおり、決議案第1号の提出があり、本日の本会議冒頭において、議決することに決定。
- ② 追加提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から説明。
 - ・追加提出議案については、本日の本会議において、提案説明を行った後、一括議題として、一般質問に入ること決定。
- ③ 一般質問について
 - ・通告については、21名の通告があったことを報告。
 - ・個人別順位については、十分比方式において同率である会派間で協議の結果、今定例会については、6番目は公明党、8番目は北海道結志会とすること、2巡目は輪番制となることから、16番目は北海道結志会、18番目は公明党とすることとし、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・進め方については、本日は1番から4番までの4名、2月22日は5番から10番までの6名、24日は11番から16番までの6名、27日は17番から21番までの5名の予定で取り進めることに決定。
- ④ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑤ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 2月22日（水） 開議 午前9時15分
散会 午前9時16分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 一般質問の通告内容等変更について
 - ・変更を申出のとおり了承。
- ② 本日の本会議について
 - ・本日は5番から10番までの6名を行う。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 2月24日（金） 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 一般質問の通告内容等変更について
 - ・変更を申出のとおり了承。
- ② 本日の本会議について
 - ・本日は11番から16番までの6名を行う。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 2月27日（月） 開議 午後0時18分
散会 午後0時22分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

- ① 一般質問の通告内容等変更について
 - ・変更を申出のとおり了承。
- ② 一般質問について
 - ・本日は17番から21番までの5名を行う。
- ③ 予算特別委員会について
 - ・本日、一般質問終了後、設置する。
 - ・委員の選任については、配付の名簿のとおりとする。
- ④ 議案の各委員会付託について
 - ・配付資料のとおり付託することに決定。

⑤ 休会について

- ・各委員会付託議案等審査のため、2月28日から3月3日まで及び6日から7日までは本会議を休会することとし、3月8日に再開することに決定。

⑥ 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

⑦ 本会議開議時刻について

- ・午後1時開会とする。

了承することに決定。

⑩ 本会議開議時刻について

- ・午後1時開会とする。

閉会にあたり総務部長及び委員長から挨拶。

■ 3月8日（水） 開議 午後0時22分
散会 午後0時29分
議会運営委員会室
委員長 村木 中（自民）

① 各委員会付託議案の審議状況について

- ・各委員会付託議案は、全て議了したことを報告。

② 追加提出議案の事前説明について

- ・総務部長から、人事案件の追加提出について説明。
- ・説明のあった人事案件については、本日の本会議において議決することを了承。

③ 会議規則の一部改正について

- ・配付の会議案第1号のとおり、議会運営委員会の発議により、本日の本会議において議決することに決定。

④ 意見案の取扱いについて

- ・意見案第1号ないし第3号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。

⑤ 継続調査の申出について

- ・配付の申出書のとおり、議長に閉会中継続調査を申し出ることに決定。

⑥ 今後の委員会運営について

- ・本委員会の調査事件に関し、特に、緊急かつ重要問題等が発生した場合は、必要に応じ、委員会を開催する扱いとすることに決定。

⑦ 本会議における知事の挨拶について

- ・総務部長から発言のあった本会議における知事の挨拶について、了承することに決定。

⑧ 本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。

⑨ 専決処分について

- ・総務部長から発言のあった専決処分について、

常 任 委 員 会

総 務 委 員 会

■ 1 月 11 日（水） 開議 午後 1 時 8 分
散会 午後 1 時 49 分
第 5 委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

開議前

1. 新年の挨拶
〔委員長、総務部長、道警察本部総務部長〕

議 事

1. 令和 5 年度国の施策及び予算に関する提案・要望に対する予算政府案の概要に関する報告聴取の件
〔総務部長、道警察本部総務部長報告〕
1. 令和 4 年の交通死亡事故発生状況と本年の抑止対策に関する報告聴取の件
〔道警察本部交通部長報告〕
1. 北海道地域防災計画の修正に関する報告聴取の件
〔危機対策局長報告〕
1. 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震減災計画（案）に関する報告聴取の件
〔危機対策局長報告〕
1. 令和 4 年度北海道防災総合訓練（厳冬期）の実施結果に関する報告聴取の件
〔危機対策局長報告〕
1. 令和 4 年 12 月 22 日からの暴風雪等による被害の状況に関する報告聴取の件
〔危機対策局長報告〕

質 疑

1. 村田 憲俊 委員（自民）
～日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震減災計画（案）について

質 問

1. 森 成之 委員（公明）
～消防防災ヘリコプターの運航について

■ 2 月 7 日（火） 開議 午後 1 時 7 分
散会 午後 1 時 32 分
第 5 委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

議 事

1. 令和 4 年度オフサイトセンター初動対応訓練の実施に関する報告聴取の件
〔危機対策局原子力安全対策担当局長報告〕
1. 北海道の犯罪情勢（令和 4 年）に関する報告聴取の件
〔道警察本部刑事部長報告〕
1. G 7 札幌気候・エネルギー・環境大臣会合の開催に伴う警備諸対策に関する報告聴取の件
〔道警察本部警備部長報告〕

質 問

1. 渡邊 靖司 委員（自民）
～雪害対応について

■ 2 月 16 日（木） 開議 午前 10 時 8 分
散会 午前 10 時 47 分
第 5 委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

議 事

1. 令和 5 年第 1 回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
〔総務部長、道警察本部総務部長説明〕
1. 次世代育成支援対策推進法等に基づく行動計画の改訂に関する報告聴取の件
〔人事局長報告〕
1. 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震減災計画に関する報告聴取の件
〔危機対策局長報告〕
1. オホーツク海沿岸の津波浸水想定の設定・公表に関する報告聴取の件
〔危機対策局長報告〕
1. 令和 4 年度オフサイトセンター初動対応訓練の実施結果に関する報告聴取の件
〔危機対策局原子力安全対策担当局長報告〕

質 疑

1. 浅野 貴博 委員（自民）
～次世代育成支援対策推進法等に基づく行動計画の改訂について

■ 3 月 7 日（火） 開議 午前 10 時 7 分
散会 午前 10 時 30 分
第 5 委員会室
委員長 吉田 祐樹（自民）

議案審査の結果

議案第19号

北海道職員等退職手当基金条例案（原案可決）

議案第21号

北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部
を改正する条例案（原案可決）

議案第46号

北海道公安委員会手数料条例の一部を改正する
条例案（原案可決）

議案第50号

包括外部監査契約の締結に関する件
（原案可決）

議案第53号

財産の処分に関する件（原案可決）

請願審査の結果

請願第2号

北海道人権施策推進基本方針のさらなる推進に
係る同性パートナーを持つ北海道職員の処遇の
改善（平等化）を求める件（審議未了）

請願第46号

「所得税法第56条、57条の見直しに向けた検討
を求める意見書」の提出を求める件
（審議未了）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 請願審査の件
1. 北海道現代史資料編2（産業・経済）の刊行
に関する報告聴取の件
〔総務部次長兼行政局長報告〕
1. 地方税法の改正に伴う北海道税条例の一部改
正の専決処分に関する報告聴取の件
〔財政局長報告〕
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
〔決定〕
1. 今後の委員会運営に関する件
〔決定〕

その他

挨拶（委員長、総務部長、道警察本部総務部長）

質 問

1. 森 成之 委員（公明）
～道職員の歯科健診について

総合政策委員会

■ 1月11日（水） 開議 午後1時11分
散会 午後1時52分
第4委員会室
委員長 佐藤 伸弥（結志）

開議前

1. 新年の挨拶 〔委員長、総合政策部長〕

議 事

1. 令和5年度予算政府案等の概要に関する報告
聴取の件 〔計画局長報告〕
1. 改正離島振興法の概要等に関する報告聴取の
件 〔地域創生局長報告〕
1. 道総研職員による不正に入手したソフトウェ
アの業務利用に関する報告聴取の件
〔次世代社会戦略局科学技術振興担当局長報告〕

質 疑

1. 三好 雅 委員（自民）
～改正離島振興法の概要等について
～道総研職員による不正に入手したソフトウェ
アの業務利用について
1. 藤沢 澄雄 委員（自民）
～道総研職員による不正に入手したソフトウェ
アの業務利用について

■ 2月7日（火） 開議 午後1時6分
散会 午後1時20分
第4委員会室
委員長 佐藤 伸弥（結志）

議 事

1. 北海道水資源の保全に関する条例の施行状況
の点検結果に関する報告聴取の件
〔計画局長報告〕
1. 北海道と米国・ハワイ州との友好提携5周年
記念訪問に関する報告聴取の件
〔国際局長報告〕

質 疑

1. 喜多 龍一 委員（自民）
～北海道水資源の保全に関する条例の施行状況
の点検結果について

■ 2月16日（木） 開議 午前10時 6分
散会 午前10時28分
第4委員会室
委員長 佐藤 伸弥（結志）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部長説明]
1. 「新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針」の改訂（案）に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 「北海道グローバル戦略」の見直しに関する報告聴取の件 [国際局長報告]
1. 第4期北海道科学技術振興基本計画（案）に関する報告聴取の件 [次世代社会戦略局科学技術振興担当局長報告]
1. 「北海道離島振興計画（素案）」に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

■ 3月7日（火） 開議 午前10時 5分
散会 午前10時28分
第4委員会室
委員長 佐藤 伸弥（結志）

議案審査の結果

議案第23号

北海道科学技術振興条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 「G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合に向けた取組状況」に関する報告聴取の件 [国際局G7担当局長報告]
1. 北海道離島振興計画（案）に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 (委員長、総合政策部長)

質 疑

1. 三好 雅 委員（自民）
～北海道離島振興計画（案）について

環境生活委員会

■ 1月11日（水） 開議 午後1時14分
散会 午後1時27分
第12委員会室
委員長 阿知良寛美（公明）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、環境生活部長]

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年公益財団法人北海道スポーツ協会90周年記念式典出席報告の件 [委員長報告]
1. 令和4年度北海道スポーツ賞贈呈式出席の件 [決定]
1. 令和5年度予算政府案等の概要に関する報告聴取の件 [環境生活部長報告]
1. 令和4年交通事故発生概況及び令和5年における交通安全運動の推進方針に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]

質 疑

1. 瀏上 綾子 委員（民主）
～令和4年交通事故発生概況及び令和5年における交通安全運動の推進方針について

■ 2月7日（火） 開議 午後1時 7分
散会 午後1時18分
第12委員会室
委員長 阿知良寛美（公明）

議 事

1. 令和4年度北海道スポーツ賞贈呈式出席報告の件 [委員長報告]
1. 第4期知床世界自然遺産地域多利用型統合的
海域管理計画（案）に関する報告聴取の件 [自然環境局長報告]
1. 北海道地球温暖化防止対策条例の一部改正
（素案）に係る道民意見提出手続の結果に関する報告聴取の件 [ゼロカーボン推進局気候変動対策担当局長報告]
1. 指定管理者の候補者選定に関する報告聴取の件 [文化局長報告]

■ 2月16日（木） 開議 午前10時 9分
散会 午前10時36分
第12委員会室
委員長 阿知良寛美（公明）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 北海道水道広域連携推進プラン（案）に関する報告聴取の件 [環境保全局長報告]
1. 温室効果ガス排出量の状況と令和3年度の地球温暖化防止に関する施策の実施状況に関する報告聴取の件 [ゼロカーボン推進局気候変動対策担当局長報告]
1. 野幌森林公園エリアの活用（案）に関する報告聴取の件 [文化局長報告]
1. 北海道開拓の村利活用方針（案）に関する報告聴取の件 [文化局長報告]
1. 北海道文化振興指針改定版（案）に関する報告聴取の件 [文化局長報告]
1. 縄文世界遺産の拠点機能のあり方（案）に関する報告聴取の件 [文化局長報告]
1. 第3期北海道スポーツ推進計画（案）に関する報告聴取の件 [スポーツ局長報告]

■ 3月7日（火） 開議 午前10時 8分
散会 午前11時44分
第12委員会室
委員長 阿知良寛美（公明）

議案審査の結果

議案第24号

北海道地球温暖化防止対策条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第49号

公の施設の指定管理者の指定に関する件
(原案可決)

請願審査の結果

請願第3号

北海道人権施策推進基本方針のさらなる推進に係るパートナーシップ宣誓制度の創設を求める件
(審議未了)

請願第40号

アイヌの長老エカシ・フチへの特別支援制度の確立を国に求め、道独自の実施を求める件
(審議未了)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 請願審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 (委員長、環境生活部長)

質 問

1. 道見 泰憲 委員（自民）
～北海道百年記念塔について
1. 高橋 亨 委員（民主）
～道民理解について

保健福祉委員会

■ 1月11日（水） 開議 午後1時13分
散会 午後3時32分
第6委員会室
委員長 笹田 浩（民主）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、保健福祉部長、道立病院部長]

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]
1. 障害福祉サービス事業所における事案に関する報告聴取の件
[福祉局障がい者支援担当局長報告]

質 疑

1. 村田 光成 委員（自民）
～障害福祉サービス事業所における事案について
1. 平出 陽子 委員（民主）
～障害福祉サービス事業所における事案について
1. 田中 英樹 委員（公明）
～障害福祉サービス事業所における事案について
1. 滝口 信喜 委員（結志）
～障害福祉サービス事業所における事案について

1. 真下 紀子 委員（共産）
～障害福祉サービス事業所における事案について

■ 2月7日（火） 開議 午後1時5分
散会 午後2時55分
第6委員会室
委員長 笹田 浩（民主）

議 事

1. 資料要求の件
[福祉局障がい者支援担当局長報告]
1. 食中毒発生状況等に関する報告聴取の件
[健康安全局長報告]

質 疑

1. 滝口 信喜 委員（結志）
～資料要求について
1. 真下 紀子 委員（共産）
～資料要求について

質 問

1. 村田 光成 委員（自民）
～障害福祉サービス事業所における事案について
1. 平出 陽子 委員（民主）
～人権侵害事案のその後について
1. 田中 英樹 委員（公明）
～障がい者福祉施策について
1. 真下 紀子 委員（共産）
～新型コロナウイルス感染症対策について

■ 2月16日（木） 開議 午前10時7分
散会 午前10時40分
第6委員会室
委員長 笹田 浩（民主）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[保健福祉部長、道立病院部長説明]
1. 北海道自殺対策行動計画（案）に関する報告聴取の件
[福祉局障がい者支援担当局長報告]
1. ギャンブル等依存症対策推進計画（案）に関する報告聴取の件
[福祉局障がい者支援担当局長報告]

1. 北海道ケアラー支援推進計画（仮称）（案）に関する報告聴取の件
[保健福祉部次長兼高齢者支援局
ケアラー支援担当局長報告]
1. 北海道病院事業改革推進プラン改訂版（案）に関する報告聴取の件
[道立病院局次長報告]

質 疑

1. 真下 紀子 委員（共産）
～北海道自殺対策行動計画（案）について

■ 3月7日（火） 開議 午前10時8分
散会 午前11時22分
第6委員会室
委員長 笹田 浩（民主）

議案審査の結果

議案第26号
北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案（原案可決）

議案第27号
北海道指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案（原案可決）

議案第28号
北海道指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案（原案可決）

請願審査の結果

請願第8号
精神障がい者の運賃割引を求める件（審議未了）

請願第15号
北海道重度心身障がい者医療給付事業への精神障がい者の適用と新型コロナウイルス感染症から障がい者の命と暮らしを守る対策を求める件（審議未了）

請願第17号
「沖縄戦犠牲者の遺骨が眠る土砂を辺野古基地建設の埋立てに使用しないよう求める意見書」の提出を求める件（審議未了）

請願第19号
「沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を辺野古基地建設の埋立てに使用しないよう求める意見書」の提出を求める件（審議未了）

請願第23号

新登別大橋への高欄設置を求める件
(審議未了)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 請願審査の件
1. 「施設における虐待防止に向けた施設従事者・利用者等実態調査」及び「共同生活援助事業所における入居者の結婚等に係る実態調査」に関する報告聴取の件

[福祉局障がい者支援担当局長報告]

1. あすなろ福祉会への監査の状況に関する報告聴取の件

[福祉局障がい者支援担当局長報告]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]
1. 今後の委員会運営に関する件
[決定]

その他

挨拶 (委員長、保健福祉部長、道立病院部長)

質 疑

1. 真下 紀子 委員 (共産)
～「施設における虐待防止に向けた施設従事者・利用者等実態調査」及び「共同生活援助事業所における入居者の結婚等に係る実態調査」について

質 問

1. 村田 光成 委員 (自民)
～医師の働き方改革について
1. 平出 陽子 委員 (民主)
～北海道健康増進計画「すこやか北海道21」について
1. 田中 英樹 委員 (公明)
～障がいのある子どもへの支援について
1. 真下 紀子 委員 (共産)
～国保について

経 済 委 員 会

■ 1月11日 (水) 開議 午後 1 時12分
散会 午後 1 時26分
第 7 委員会室
委員長 梶谷 大志 (民主)

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、経済部長]

議 事

1. 令和 5 年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [経済部次長兼経済企画局長報告]

質 問

1. 宮下 准一 委員 (自民)
～電気料金の値上げについて

■ 2月7日 (火) 開議 午後 1 時 5 分
散会 午後 1 時23分
第 7 委員会室
委員長 梶谷 大志 (民主)

議 事

1. 電気料金値上げによる影響に関する報告聴取の件 [経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 石狩湾新港地域土地利用計画 (改訂) (素案) に関する報告聴取の件 [産業振興局長報告]

質 問

1. 寺島 信寿 委員 (公明)
～インボイス制度の導入について

■ 2月16日 (木) 開議 午前10時 8 分
散会 午前10時52分
第 7 委員会室
委員長 梶谷 大志 (民主)

議 事

1. 令和 5 年第 1 回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長、企業局長説明]
1. 新型コロナウイルス感染症に関する影響調査等に関する報告聴取の件
[経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 「北海道グローバル戦略」見直しに関する報告聴取の件
[経済企画局国際経済担当局長兼
経済企画課参事報告]
1. 「北海道地域貢献活動指針」(改訂案) 及び「北海道地域商業活性化方策」(案) に関する報告聴取の件 [地域経済局長報告]
1. 「北海道中小企業者等に対する融資に係る損失補償金の返納の免除に関する条例」に基づく損失補償金の返納の免除に関する報告聴取の件 [地域経済局長報告]

質 問

1. 千葉 英守 委員（自民）
～ゼロゼロ融資の返済対策について
1. 宮下 准一 委員（自民）
～企業誘致について

■ 3月7日（火） 開議 午前10時5分
散会 午前10時14分
第7委員会室
委員長 梶谷 大志（民主）

議案審査の結果

議案第20号

北海道中小企業高度化資金貸付事業等特別会計
条例案（原案可決）

議案第31号

北海道経済部の事務処理の特例に関する条例の
一部を改正する条例案（原案可決）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶（委員長、経済部長）

農 政 委 員 会

■ 1月11日（水） 開議 午後1時13分
散会 午後1時36分
第10委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、農政部長]

議 事

1. 令和5年度国費予算概算決定に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 令和5年度畜産物価格等に関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]
1. 令和5年産米の「生産の目安」に関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]
1. 水田活用の直接支払交付金見直しに関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]

質 疑

1. 中司 哲雄 委員（自民）
～令和5年度畜産物価格等について

■ 2月7日（火） 開議 午後1時5分
散会 午後1時19分
第10委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

議 事

1. 「畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律施行条例の一部を改正する条例（素案）」に係る意見募集結果に関する報告聴取の件
[生産振興局長報告]
1. 北海道農村地域産業導入基本計画（変更案）に関する報告聴取の件 [農業経営局長報告]
1. 令和5年普及奨励等となった農業技術の概要に関する報告聴取の件
[技術普及課首席普及指導員報告]

■ 2月16日（木） 開議 午前10時6分
散会 午前10時14分
第10委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [農政部長説明]

■ 3月7日（火） 開議 午前10時6分
散会 午前10時22分
第10委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

議案審査の結果

議案第33号

北海道農政部手数料条例及び畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律施行条例の一部を改正する条例案（原案可決）

議案第47号

国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件（原案可決）

請願審査の結果

請願第1号

「日米貿易交渉での食料輸入拡大の中止を求める意見書」の提出を求める件（審議未了）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 請願審査の件
1. 「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」及び「令和6年度国の農業施策」に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶（委員長、農政部長）

質 疑

1. 白川 祥二 委員（結志）
～「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」及び「令和6年度国の農業施策」について

水産林務委員会

■1月11日（水） 開議 午後1時12分
散会 午後1時25分
第8委員会室
委員長 佐藤 禎洋（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、水産林務部長]

議 事

1. 令和5年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]
1. 北海道水産業・漁村振興推進計画に係る道民意見に関する報告聴取の件 [水産局長報告]

■2月7日（火） 開議 午後1時5分
散会 午後1時10分
第8委員会室
委員長 佐藤 禎洋（自民）

議 事

1. 北海道コンテナ苗利用拡大推進方針（改定案）に関する報告聴取の件 [森林計画担当局長報告]

■2月16日（木） 開議 午前10時8分
散会 午前10時46分
第8委員会室
委員長 佐藤 禎洋（自民）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[水産林務部長、水産局長、林務局長説明]
1. 北海道水産業・漁村振興推進計画（案）に関する報告聴取の件 [水産局長報告]
1. 北海道スマート水産業推進方針（案）に関する報告聴取の件 [水産局長報告]
1. 日本海漁業経営安定化方針（案）に関する報告聴取の件
[水産林務部技監兼
全国豊かな海づくり大会推進室長報告]
1. 太平洋沿岸で発生した赤潮による被害状況に関する報告聴取の件
[水産局水産基盤整備担当局長報告]

質 疑

1. 檜垣 尚子 委員（自民）
～北海道水産業・漁村振興推進計画（案）について
～太平洋沿岸で発生した赤潮による被害状況について

■3月7日（火） 開議 午前10時7分
散会 午前10時19分
第8委員会室
委員長 佐藤 禎洋（自民）

議案審査の結果

議案第34号

北海道漁港管理条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第35号

北海道漁港土砂採取料等徴収条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶（委員長、水産林務部長）

建設委員会

■ 1月11日（水） 開議 午後 1 時15分
散会 午後 1 時32分
第 9 委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、建設部長]

議 事

1. 釧路川治水100年記念フォーラムの委員派遣中止報告の件 [委員長報告]
1. 令和 5 年度国費予算案の概要に関する報告聴取の件 [建設部長報告]
1. 「北海道マンション管理適正化推進計画」（素案）に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

質 問

1. 星 克明 委員（自民）
～住宅部門におけるゼロカーボンの取組について

■ 2月 7 日（火） 開議 午後 1 時 7 分
散会 午後 1 時12分
第 9 委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

議 事

1. 建築物省エネ法改正に向けた取組に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

■ 2月16日（木） 開議 午前10時 7 分
散会 午前10時27分
第 9 委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

議 事

1. 北海道ボールパーク F ビレッジ周辺道路開通式出席の件 [決定]
1. 令和 5 年第 1 回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長説明]
1. オホーツク海沿岸の津波浸水想定の設定・公表に関する報告聴取の件 [建設政策局施設保全防災担当局長報告]
1. 「建設産業ミライ振興プランHOKKAIDO（原案）」に関する報告聴取の件 [建設政策局建設業担当局長報告]

■ 3月 7 日（火） 開議 午前10時 6 分
散会 午前10時56分
第 9 委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

議案審査の結果

議案第36号

北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第37号

北海道建設部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第38号

北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第39号

河川法施行条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第40号

砂防法施行条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第41号

北海道海岸占用料等徴収条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第42号

北海道立都市公園条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第48号

訴えの提起に関する件 (原案可決)

議案第51号

北海道道の路線の認定に関する件 (原案可決)

議案第52号

河川法に基づく一級河川の指定の変更についての意見に関する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 北海道ボールパーク F ビレッジ周辺道路開通式出席報告の件 [委員長報告]
1. 全道みな下水道構想の見直し（案）に関する報告聴取の件 [まちづくり局長報告]
1. 北海道マンション管理適正化推進計画（案）に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 (委員長、建設部長)

質 問

1. 丸岩 浩二 委員 (自民)
～都市緑化の推進について
1. 北口 雄幸 委員 (民主)
～道営住宅の入居基準緩和について
1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～建設工事におけるゼロカーボンの取組について

文 教 委 員 会

■ 1月11日 (水) 開議 午後 1 時14分
散会 午後 3 時30分
第11委員会室
委員長 吉川 隆雅 (自民)

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、教育部長]
1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介
1. 委員会運営方法の件 [了承]

議 事

1. 令和 5 年度文部科学関係予算 (案) の概要に関する報告聴取の件
[教育部長、学事課長報告]
1. 北海道教育庁組織改革プラン (案) に関する報告聴取の件
[総務政策局長報告]
1. 「令和 4 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」調査結果のポイントに関する報告聴取の件
[学校教育局指導担当局長兼学校教育局新型コロナウイルス感染症対策担当局長報告]
1. 令和 4 年度学校における働き方改革北海道アクション・プランに係る取組状況調査結果に関する報告聴取の件 [教職員局長報告]

質 疑

1. 清水 拓也 委員 (自民)
～北海道教育庁組織改革プラン (案) について
1. 赤根 広介 委員 (結志)
～北海道教育庁組織改革プラン (案) について
1. 大越 農子 委員 (自民)
～「令和 4 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」調査結果のポイントについて

1. 宮川 潤 委員 (共産)
～令和 4 年度学校における働き方改革北海道アクション・プランに係る取組状況調査結果について

質 問

1. 大越 農子 委員 (自民)
～総合教育会議などについて
1. 小泉 真志 委員 (民主)
～学校における新型コロナウイルス感染症対策について

■ 2月7日 (火) 開議 午後 1 時10分
散会 午後 2 時41分
第11委員会室
委員長 吉川 隆雅 (自民)

議 事

1. 新たな北海道教育推進計画 (案) に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 北海道幼児教育振興基本方針 (案) に関する報告聴取の件
[総務政策局長兼幼児教育推進局長報告]
1. 北海道子どもの読書活動推進計画 (原案) に関する報告聴取の件
[生涯学習推進局長報告]
1. 特別支援教育に関する基本方針 (案) に関する報告聴取の件
[学校教育局特別支援教育担当局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員 (結志)
～新たな北海道教育推進計画 (案) について
1. 宮川 潤 委員 (共産)
～新たな北海道教育推進計画 (案) について

質 問

1. 小泉 真志 委員 (民主)
～高校入試の部活配点について

■ 2月16日 (木) 開議 午前10時 7 分
散会 午前11時38分
第11委員会室
委員長 吉川 隆雅 (自民)

議 事

1. 令和 5 年第 1 回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育部長、学事課長説明]

1. 北海道立近代美術館リニューアル基本構想
（中間報告）素案に関する報告聴取の件
〔生涯学習推進局長報告〕
1. 「これからの高校づくりに関する指針」改定版
（案）に関する報告聴取の件
〔学校教育局長報告〕
1. 教員育成指標の改訂に関する報告聴取の件
〔学校教育局指導担当局長報告〕
1. 北海道いじめ防止基本方針の改定（案）に関
する報告聴取の件
〔学校教育局生徒指導・学校安全担当局長報告〕
1. 北海道部活動の地域移行に関する推進計画
（案）に関する報告聴取の件
〔教職員局長報告〕

質 疑

1. 赤根 広介 委員（結志）
～北海道いじめ防止基本方針の改定（案）につ
いて

質 問

1. 佐々木 大介 委員（自民）
～卒業式におけるマスクの取扱いについて
～特別支援学校と小中学校との交流及び共同学
習について
1. 小泉 真志 委員（民主）
～新たな研修制度における受講奨励について

■ 3月7日（火） 開議 午前10時7分
散会 午前11時2分
第11委員会室
委員長 吉川 隆雅（自民）

議案審査の結果

議案第43号

北海道教育委員会の事務処理の特例に関する条
例の一部を改正する条例案 （原案可決）

議案第44号

博物館法の一部改正に伴う関係条例の整理に関
する条例案 （原案可決）

議案第45号

北海道立教育研究所条例の一部を改正する条例
案 （原案可決）

請願審査の結果

請願第13号

道立高校の定員内は受検者全員を合格させるこ
とを求める件 （審議未了）

請願第41号

ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関
する件 （審議未了）

請願第42号

「私立学校生徒の学費無償化」を求める件
（審議未了）

請願第43号

私立学校の保護者負担を軽減するとともに教育
環境の改善のための私学助成を充実することを
求める件 （審議未了）

請願第44号

北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求め
る件 （審議未了）

請願第45号

子どもたちの生活がより文化的なものとなるよ
う生活の場における換気システムの導入及び感
染症対策の緩和に向けた北海道としてのメッセ
ージ発信等を求める件 （審議未了）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 請願審査の件
 1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
〔決定〕
 1. 今後の委員会運営に関する件 〔決定〕

その他

挨拶 （委員長、教育部長）

質 疑

1. 宮川 潤 委員（共産）
～付託議案について

質 問

1. 小泉 真志 委員（民主）
～子どもの権利について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～学校の安全対策について

特 別 委 員 会

産炭地域振興・エネルギー問題 調 査 特 別 委 員 会

■ 1月12日（木） 開議 午前10時10分
散会 午前10時44分
第7委員会室
委員長 田中 芳憲（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、経済部長]

議 事

1. 令和5年度予算政府案等の概要に関する報告
聴取の件 [環境・エネルギー局長報告]

質 問

1. 桐木 茂雄 委員（自民）
～電気料金の見直し等について
1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～電力需給見込みなどについて
～欧州のエネルギー危機と日本のエネルギー危機の違いなどについて

■ 2月8日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時28分
第7委員会室
委員長 田中 芳憲（自民）

議 事

1. 北海道電力（株）の電気料金の値上げに関する報告聴取の件
[環境・エネルギー局長報告]

質 疑

1. 星 克明 委員（自民）
～北海道電力（株）の電気料金の値上げについて
1. 池端 英昭 委員（民主）
～北海道電力（株）の電気料金の値上げについて

■ 2月16日（木） 開議 午後1時3分
散会 午後1時21分
第7委員会室
委員長 田中 芳憲（自民）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長、危機管理監説明]

質 問

1. 星 克明 委員（自民）
～節電の取組について

■ 3月7日（火） 開議 午後1時5分
散会 午後1時32分
第7委員会室
委員長 田中 芳憲（自民）

議案審査の結果

議案第32号

北海道省エネルギー・新エネルギー促進条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

請願審査の結果

請願第9号

寿都町における特定放射性廃棄物最終処分場誘致の文献調査についての件 (審議未了)

請願第18号

石狩市厚田区聚富・望来と石狩市八幡町高岡八の沢及び当別町西当別風力発電事業に反対を求める件 (審議未了)

請願第24号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る概要調査断念についての件 (審議未了)

請願第25号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件 (審議未了)

請願第26号

寿都町・神恵内村での特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る文献調査の取りやめについての件 (審議未了)

請願第27号

地層処分・核燃料サイクル政策の見直しを国に求める決議についての件 (審議未了)

請願第28号

特定放射性廃棄物最終処分施設の北海道における概要調査断念を求める件 (審議未了)

請願第29号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設
建設地選定に係る概要調査断念を求める件
(審議未了)

請願第30号

寿都町・神恵内村で行われている特定放射性廃
棄物の最終処分地選定に向けた文献調査から概
要調査への移行に反対する決議を求める件
(審議未了)

請願第31号

特定放射性廃棄物の最終処分場を北海道に求め
ないことの要請を求める件 (審議未了)

請願第32号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設
建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受
入れをしないことを求める件 (審議未了)

請願第33号

特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調
査に反対する決議等を求める件 (審議未了)

請願第34号

原子力発電所由来の高レベル放射性廃棄物（核
のごみ）最終処分地選定に係る文献調査の中止、
及び概要調査の断念を求める件 (審議未了)

請願第35号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設
建設地選定に係る概要調査断念及び「特定放射
性廃棄物の最終処分に関する法律」の見直しを
求める件 (審議未了)

請願第36号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設
建設地選定に係る概要調査断念を求める件
(審議未了)

請願第37号

特定放射性廃棄物最終処分施設の北海道におけ
る概要調査断念を求める件 (審議未了)

請願第38号

北海道のどこにも核のごみ（高レベル放射性廃
棄物・特定放射性廃棄物）の最終処分場を設置
しないよう国に求める意見書提出を求める件
(審議未了)

請願第39号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設
建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直
しを求める件 (審議未了)

請願第47号

「原発の運転原則40年規定を守ることを国に求
める意見書」の提出を求める件 (審議未了)

議 事

1. 付託議案審査の件

1. 請願審査の件

1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 (委員長、経済部長)

質 問

1. 笠井 龍司 委員（自民）

～火力発電所等の安全性について

～石炭について

北方領土対策特別委員会

■ 1 月 12 日（木） 開議 午前10時12分

散会 午前10時24分

第 8 委員会室

委員長 中野 秀敏（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、北方領土対策本部長]

議 事

1. 「北方領土の日」特別啓発期間に関する報告聴
取の件 [北方領土対策局長報告]

1. 「2023北方領土フェスティバル」参加の件
[決定]

1. 令和 4 年度北方領土動画コンテストの実施結
果に関する報告聴取の件

[北方領土対策局長報告]

1. 令和 5 年度予算政府案の概要に関する報告聴
取の件 [北方領土対策本部長報告]

■ 2 月 8 日（水） 開議 午前10時 4 分

散会 午前10時 6 分

第 8 委員会室

委員長 中野 秀敏（自民）

議 事

1. 「2023北方領土フェスティバル」出席報告の件
[委員長報告]

■ 2月16日（木） 開議 午後1時5分
散会 午後1時15分
第8委員会室
委員長 中野 秀敏（自民）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [北方領土対策本部長説明]
1. 「第9期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」（案）に関する報告聴取の件 [北方領土対策本部長報告]

■ 3月7日（火） 開議 午後1時5分
散会 午後1時19分
第8委員会室
委員長 中野 秀敏（自民）

議 事

1. 令和4年度「北方領土の日」特別啓発期間の取組に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 （委員長、北方領土対策本部長）

新幹線・総合交通体系対策特別委員会

■ 1月12日（木） 開議 午前10時12分
散会 午前11時5分
第9委員会室
委員長 吉田 正人（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、総合政策部交通企画監]

議 事

1. 令和5年度予算政府案等の概要に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]
1. 北海道新幹線建設工事に係る財源措置に関する報告聴取の件 [交通政策局新幹線担当局長報告]

質 議

1. 佐藤 禎洋 委員（自民）
～北海道新幹線建設工事に係る財源措置について

1. 山根 理広 委員（民主）
～北海道新幹線建設工事に係る財源措置について

1. 阿知良 寛美 委員（公明）
～北海道新幹線建設工事に係る財源措置について

1. 赤根 広介 委員（結志）
～北海道新幹線建設工事に係る財源措置について

■ 2月8日（水） 開議 午前10時3分
散会 午前10時30分
第9委員会室
委員長 吉田 正人（自民）

議 事

1. 航空路線の動きに関する報告聴取の件 [航空港湾局長報告]

質 問

1. 檜垣 尚子 委員（自民）
～北海道新幹線の工事について
1. 山根 理広 委員（民主）
～航空業界における新型コロナウイルス感染症への対応について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～雪害対策について

■ 2月16日（木） 開議 午後1時4分
散会 午後1時29分
第9委員会室
委員長 吉田 正人（自民）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]
1. 「地域公共交通計画」の策定に向けた取組状況に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]
1. 新千歳空港における24時間運用に関する報告聴取の件 [航空港湾局長報告]

質 問

1. 赤根 広介 委員（結志）
～交通政策について

■ 3月7日（火） 開議 午後1時6分
散会 午後1時21分
第9委員会室
委員長 吉田 正人（自民）

議 事

1. 北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事实施計画の変更に関する報告聴取の件
[交通政策局新幹線担当局長]
1. 令和3年度道管理空港の空港別収支の試算結果に関する報告聴取の件
[航空港湾局施設管理担当局長]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 （委員長、総合政策部交通企画監）

人口減少問題・地方分権 改革等調査特別委員会

■ 1月12日（木） 開議 午前10時10分
散会 午前10時25分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、総合政策部地域振興監]

議 事

1. 令和5年度デジタル田園都市国家構想・地方創生予算政府案等の概要に関する報告聴取の件
[地域創生局長報告]

質 疑

1. 喜多 龍一 委員（自民）
～令和5年度デジタル田園都市国家構想・地方創生予算政府案等の概要について
1. 中司 哲雄 委員（自民）
～令和5年度デジタル田園都市国家構想・地方創生予算政府案等の概要について

■ 2月8日（水） 開議 午前10時6分
散会 午前10時13分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

議 事

1. 地域おこし協力隊の活用状況等に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

■ 2月16日（木） 開議 午後1時5分
散会 午後1時11分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部地域振興監説明]

■ 3月7日（火） 開議 午後1時6分
散会 午後1時31分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

議 事

1. 令和4年度移住・定住の取組に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 （委員長、総合政策部地域振興監）

質 疑

1. 中司 哲雄 委員（自民）
～令和4年度移住・定住の取組について
(意見)

質 問

1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～「北海道の人口減少などに関する意識調査」について

少子・高齢社会対策特別委員会

■ 1月12日（木） 開議 午前10時9分
散会 午前10時37分
第6委員会室
委員長 松山 丈史（民主）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、少子高齢化対策監]

議 事

1. 令和5年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件
[保健福祉部次長報告]

質 問

1. 瀧上 綾子 委員（民主）
～母になる人への贈りもの運動について
1. 宮川 潤 委員（共産）
～高齢者施設の状況と支援強化について

■ 2月8日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時31分
第6委員会室
委員長 松山 丈史（民主）

議 事

1. 介護予防に資する「通いの場」の実施状況に係る調査結果に関する報告聴取の件
[高齢者支援局長報告]

質 問

1. 宮川 潤 委員（共産）
～施設における高齢者虐待防止に向けた施設従事者実態調査について

■ 2月16日（木） 開議 午後1時5分
散会 午後1時30分
第6委員会室
委員長 松山 丈史（民主）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[保健福祉部少子高齢化対策監説明]
1. 北海道ケアラー支援推進計画（仮称）（案）に関する報告聴取の件
[保健福祉部次長兼高齢者支援局
ケアラー支援担当局長報告]

質 疑

1. 瀧上 綾子 委員（民主）
～北海道ケアラー支援推進計画（仮称）（案）について

■ 3月7日（火） 開議 午後1時7分
散会 午後1時28分
第6委員会室
委員長 松山 丈史（民主）

議案審査の結果

議案第25号
北海道保健福祉部手数料条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第29号
北海道認定こども園の認定の要件並びに設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第30号
北海道児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

請願審査の結果

請願第12号
子ども医療費無料化を求める件 (審議未了)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 請願審査の件
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 (委員長、少子高齢化対策監)

質 問

1. 宮川 潤 委員（共産）
～赤ちゃんポストについて

食と観光対策特別委員会

■ 1月12日（木） 開議 午前10時10分
散会 午前10時20分
第5委員会室
委員長 沖田 清志（民主）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、経済部観光振興監]

議 事

1. 令和5年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件
[経済部観光振興監、
農政部食の安全推進監報告]

■ 2月8日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時9分
第5委員会室
委員長 沖田 清志（民主）

議 事

1. どうみん割の実施結果に関する報告聴取の件
〔観光局誘客担当局長報告〕

■ 2月16日（木） 開議 午後1時4分
散会 午後1時18分
第5委員会室
委員長 沖田 清志（民主）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
〔経済部観光振興監、
農政部食の安全推進監説明〕

質 問

1. 花崎 勝 委員（自民）
～オーバーツーリズムについて

■ 3月7日（火） 開議 午後1時6分
散会 午後1時17分
第5委員会室
委員長 沖田 清志（民主）

議 事

1. 「令和4年度上期北海道観光入込客数調査」
の概要に関する報告聴取の件
〔観光局長報告〕
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 （委員長、経済部観光振興監）

北海道地方路線問題調査特別委員会

■ 1月12日（木） 開議 午後1時8分
散会 午後1時59分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、総合政策部交通企画監]

議 事

1. 国におけるローカル鉄道再構築事業に関する
報告聴取の件
〔交通政策局鉄道担当局長報告〕

質 疑

1. 三好 雅 委員（自民）
～国におけるローカル鉄道再構築事業について
1. 真下 紀子 委員（共産）
～国におけるローカル鉄道再構築事業について
1. 沖田 清志 委員（民主）
～国におけるローカル鉄道再構築事業について

■ 2月16日（木） 開議 午後2時4分
散会 午後2時8分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

議 事

1. 令和5年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]

■ 3月7日（火） 開議 午後2時6分
散会 午後2時34分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

議 事

1. 根室本線対策協議会 J R 根室線富良野～新得
間関係市町村長会議の開催結果に関する報告
聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]
1. 今後の委員会運営に関する件 [決定]

その他

挨拶 （委員長、総合政策部交通企画監）

質 疑

1. 真下 紀子 委員（共産）
～根室本線対策協議会 J R 根室線富良野～新得
間関係市町村長会議の開催結果について

予算特別委員会

■ 2月27日（月） 開会 午後5時20分
散会 午後5時31分
第1委員会室
委員長 中野 秀敏（自民）

- ① 委員長に中野秀敏委員（自民）、副委員長に松山丈史委員（民主）を選出。
- ② 付託議案について、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。
- ③ 審査の方法について、付託議案に対し、それぞれ所管する部ごとに質疑を行うことに決定。ただし、選挙管理委員会は総合政策部に、労働委員会は経済部に、海区漁業調整委員会、連合会区漁業調整委員会及びない水面漁場管理委員会は水産林務部に、収用委員会は建設部に含めるものとする。
所管部の審査終了後、審査において保留となった事項については、質疑を保留している者が知事に対し総括質疑を行うことに決定。ただし、同一会派内において、質疑予定者を調整の上、総括質疑を行うことができることに決定。
- ④ 審査日程について、別紙日程表により行うことに決定。なお、1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。
- ⑤ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこと、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。
- ⑥ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑦ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長及び自民党・道民会議、民主党・道民連合各2人、北海道結志会、公明党各1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとするに決定。

理事に、内田尊之委員（自民）、星克明委員（自民）、畠山みのり委員（民主）、中川浩利委員（民主）、佐藤伸弥委員（結志）、安藤邦夫委員（公明）を選出。

- ⑧ 委員の交代について、議長の辞任許可及び補充指名を受けることとし、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとするに決定。

■ 3月1日（水） 開議 午前10時
散会 午後6時15分
第1委員会室
委員長 中野 秀敏（自民）

① 建設部所管に対する質疑に入り、

宮下 准一 委員（自民）から、

- 1 オホーツク海沿岸の津波対策について
 - ・ 今回の浸水想定設定までの経緯
 - ・ 最大津波高及び浸水想定面積の設定方法と沿岸主要箇所や最大箇所での設定値
 - ・ 最大津波高における今回設定値と平成23年予測値との比較
 - ・ 津波災害警戒区域の指定状況
 - ・ 今後の取組
- 2 道有施設の脱炭素化等について
 - ・ 昨年の第1回定例会以降の取組状況
 - ・ 道有施設から排出される二酸化炭素の現状
 - ・ 課題認識
 - ・ ZEBとしての整備に向けた取組方針
 - ・ 既存施設への取組方針
 - ・ 市町村支援の取組状況及びサポートセンターの活用状況
 - ・ 今後の取組

等について

中川 浩利 委員（民主）から、

- 1 災害に強いまちづくりについて
 - ・ 都市防災総合推進事業を活用した都市部における防災減災対策の取組状況
 - ・ 復興事前準備の取組に関する認識と道内の検討状況及び現状における課題等
 - ・ 今後の取組
- 2 道路インフラの老朽化対策について
 - ・ 道が管理する道道及び道内市町村が管理する橋梁やトンネルにおける直近5年の点検状況と修繕等の措置状況
 - ・ 道内市町村の1巡目点検後の措置状況
 - ・ 市町村への支援の状況
 - ・ 今後の取組

等について

佐藤 伸弥 委員（結志） から、

- 1 建設産業の担い手確保・育成について
 - ・令和5年度の道内の設計労務単価及びこれまでの推移
 - ・適切な賃金水準の確保に向けた取組と建設技能労働者等の給与実態
 - ・最低制限価格等の設定に関する改定状況及び引上げに向けた対応方針
 - ・今後の積極的な取組に向けた対応

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 道営住宅について
 - ・駐車場料金の公債費充当の見直しに対する考え方
 - ・公債費充当分の駐車場使用料を維持管理費に充当した理由
 - ・堆雪場の設定基準
 - ・入居者の利便性向上に向けた指定管理者の役割と今後の対応

等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があり、建設部所管に関する質疑を終結。

② 保健福祉部所管に対する質疑に入り、

大越 農子 委員（自民） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・5類感染症とする国の対応方針の概要
 - ・5類移行後の発生動向の把握方法
 - ・マスクの取扱いも含めた基本的感染対策についての方針
 - ・高齢者施設等における対策
 - ・4月以降におけるワクチン接種に対する国の検討状況と道の進め方
 - ・受診相談体制の今後の対応
 - ・行政検査の国の対応方向と課題及び道の対応
 - ・PCR等検査無料化推進事業の終了に伴う課題の認識と今後の対応
 - ・入院調整の国の対応方向と課題及び道の対応
 - ・医療提供体制についての課題の認識と今後の対応
 - ・宿泊療養施設の4月以降の確保予定数と5類移行後の取扱い
 - ・罹患後症状に悩む方への受診可能医療機関等の積極的周知の必要性
 - ・対策本部や指揮室の今後の体制
 - ・円滑な5類感染症への移行に向けた取組

2 障がい者福祉施策について

- ・虐待の実態調査のこれまでの対象や内容と今回との違い
- ・今後の調査取りまとめ時期と分析などの検討に関するスケジュール
- ・今後の対応
- ・グループホームの役割と結婚出産子育てにおける制度上想定されている支援
- ・結婚や子育てをしながら地域で生活する障がい者本人に対する支援と子どもに対する支援
- ・実態調査に当たって関係者から受けた意見と調査内容への反映状況及び取りまとめや分析のスケジュール
- ・今後の取組

3 介護人材の確保について

- ・介護ロボットやICT導入のための事業所への本年度の支援状況
- ・北海道働きやすい介護の職場認証制度の認証取得状況
- ・処遇改善支援の実施状況
- ・今後の取組

4 指定難病等医療費受給者証の更新事務について

- ・遅れていた更新事務の進捗状況及び一時自己負担者に還付した件数と金額
- ・改善に向けた検討状況
- ・来年度の更新事務に向けた対応

5 少子化対策について

- ・出生数の推移
- ・出産年齢の状況
- ・若者世代に向けた対策
- ・地域における産科医療機関数及びその状況に対する見解
- ・道内各地域における産婦人科医数及び助産師数並びにその状況に対する見解
- ・不妊治療の人数及び医療機関数
- ・不妊治療費用に対する助成とその実績
- ・妊娠や出産で悩んでいる方々への心のケアに関する取組
- ・道立保健所及び旭川医科大学病院並びににんしんSOSほっかいどうサポートセンターにおける直近の相談実績
- ・課題把握に向けた取組
- ・今後の対応

等について

沖田 清志 委員（民主） から、

1 医療提供体制について

- ・自治体病院の果たしてきた役割に対する受け止め
- ・全国自治体病院学会の内容と規模及び道の役割並びに道の施策への反映に対する所見
- ・新興感染症の医療計画への位置づけ
- ・改正感染症法への対応

等について

安藤 邦夫 委員（公明） から、

1 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・PCR等検査無料化推進事業終了に向けた対応
- ・4月以降のワクチン接種の国の方針
- ・入院医療体制構築に向けた課題と今後の対応
- ・罹患後症状に対応可能な医療機関に係る情報発信の必要性
- ・5類感染症への円滑な移行に向けた今後の取組

2 子育て施策について

- ・結婚支援の実績に対する認識と今後の取組
- ・出産・子育て応援事業の今後期待される効果
- ・にんしんSOSほっかいどうサポートセンターのこれまでの相談件数や窓口周知等の取組及び今後の対応
- ・保育所の人員基準の現状を踏まえた今後の対応
- ・子どもの居場所づくり推進に向けた今後の取組
- ・室蘭児相苦小牧分室の取組と開設による効果
- ・切れ目ない支援策の充実に向けた今後の取組

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

1 こども基本法を契機とした自然保育制度の検討などについて

- ・こども基本法における子どもの位置づけ及び法施行の意義に対する認識
- ・少子化対策条例の抜本的見直しに対する見解
- ・自然保育の制度化に向けた関係者との意見交換の状況及び実施事業所等への認証制度や支援制度の検討状況
- ・庁内検討の場の在り方

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

1 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・交付金を活用した事業費増減の理由

- ・感染防護具の備蓄の現状と今後の見通し及び今後の道の役割や適切な備蓄の在り方の検討の状況と今後の対応

- ・高齢者施設での業務継続計画の策定状況や訓練実施状況に対する受け止め及びクラスター発生時における対応や無症状の職員の就労継続に対する認識

- ・高齢者の健康と命を守るための今後の取組

- ・発熱者診療・検査医療機関の指定を受けた医療機関の状況と必要数

- ・5類移行に向けた医療体制整備に対する今後の取組

- ・入院調整の課題及び今後の対応

- ・5類への円滑な移行に向けた取組

- ・今後の取組方針

2 ケアラーについて

- ・道民の認知度目標値の設定に係る考え方及び有識者会議での検討状況

- ・認知度の「よく知っている」と「ある程度知っている」の相違点及び取組評価時の把握方法

- ・ケアラー支援推進月間の重点的な啓発活動の取組と見込まれる成果

- ・相談体制の構築に向けた取組

- ・児童生徒が携帯できる啓発資材の活用方針

- ・市町村の体制構築に向けた支援方針及び実効性や質の確保の図り方

- ・今後の取組

3 子ども政策について

- ・ゼロから2歳児の未就園児の現状

- ・保育所の空き定員を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業の概要

- ・多くの未就園児が見込まれる背景と課題に対する考え

- ・未就園児とその家族への支援の進め方

- ・こども家庭庁設置に対する庁内関係部の協議経過及び対応組織の設置に対する見解

等について

菊地 葉子 委員（共産） から、

1 骨髄移植等について

- ・新規ドナー登録件数及び骨髄移植件数の推移
- ・ドナー登録者数増加の取組の成果と課題及び事業予算の推移

- ・クラウドファンディングを活用した啓発資材作成の契約金額及び事業概要

- ・クラウドファンディングの総額と道財政を活

用した事業推進に対する考え

- ・ドナーの負担に対する認識
- ・他都府県におけるドナー助成事業の状況及び制度導入における効果並びに道の受け止め
- ・企業におけるドナー休暇制度導入状況及び中小零細企業に対する働きかけの方法
- ・道独自のドナー助成制度の検討

2 保健所機能強化について

- ・新型コロナ関連の会計年度任用職員の予算上の任用枠と任用実績及びその乖離理由並びに任用者拡充に向けた方策
- ・会計年度任用職員の来年度予算の積算根拠
- ・人員強化及び正規職員の増員に向けた今後の取組

3 保育問題について

- ・保育士確保に向けたこれまでの取組と実績
- ・保育士実態調査で示された改善要求への対策
- ・保育現場での事故の状況
- ・保育士の配置基準及び道の認識
- ・配置基準改善の加算の内容と対象施設及び今後の取組並びに改善に向けた国への要望

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

③ 水産林務部所管に対する質疑に入り、

内田 尊之 委員（自民） から、

1 第5期北海道水産業・漁村振興推進計画について

- ・本道水産業が直面する課題に対する道の認識及び取組の方向性
- ・栽培漁業の具体的な取組方針
- ・道産水産物の付加価値向上や消費拡大に向けた取組方針
- ・日本海漁業振興基本方針の策定や改正の背景及び課題並びにこれまでの成果
- ・新たな方針の考え方及び今後の日本海漁業の振興方針
- ・赤潮による被害額の算定根拠及び算定方法や被害状況に対する道の評価
- ・漁業関係者からの意見及び道の対応方針
- ・海域特性に応じた技術支援に対するニーズの把握及び対応方法
- ・本道水産業の振興に向けた今後の取組方針

2 森林吸収源対策について

- ・森林吸収量の最新実績及び確保に向けた課題

の認識

- ・木材の生産及び流通の効率化に向けた今後の取組方針
- ・機械化による効率化・省力化に向けた取組
- ・コンテナ苗の利用状況及び今後の利用見込み並びに生産拡大に向けた今後の取組
- ・スマート林業の推進体制の強化や成果の全道展開に向けた今後の取組方針
- ・事業者と連携した森林由来クレジットの創出に向けた取組方針
- ・二酸化炭素の固定量増加に向けた道産建築材の利用促進に対する取組方針
- ・今後の取組方針

等について

畠山 みのり 委員（民主） から、

1 ALPS処理水放出について

- ・中国や韓国がホタテの輸入停止措置を講じた場合の輸出額への影響
- ・道内漁協の反応、道全体で安全性の証明とアピールを行うべきとの要望に対する認識
- ・東電が公表した賠償の対象並びに賠償額の算定に対する道の考え
- ・漁業者や道民の不安払拭に向けた今後の対応

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

1 保育とこども基本法などについて

- ・森のようちえんや自然保育制度の推進に向けた検討状況
- ・水産林務部のスタンスや取組の姿勢

等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、水産林務部所管に関する質疑を終結。

④ 環境生活部所管に対する質疑に入り、

星 克明 委員（自民） から、

1 ゼロカーボン北海道の取組について

- ・道内の温室効果ガス排出量の現状及び部門別排出量の状況
- ・2020年の対前年比排出量減少の要因
- ・道の事務事業における最新の温室効果ガス排出量の状況
- ・排出量減少の要因となる施設
- ・北海道地球温暖化防止対策条例の改正意義及びポイント
- ・パブリックコメントに寄せられた意見及びそれに対する見解

- ・道民への理解促進の取組及び若者への理解浸透に係る課題
 - ・国とともに開発したアプリの内容と利用促進の方策
 - ・事業者への排出量簡易報告の働きかけに係る考え
 - ・道有施設のLED化計画の進め方及び事務事業における排出量削減の目標達成に向けた取組
 - ・ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組の方向性
- 2 SDGsへの対応について
- ・北海道フロンティアキッズ育成事業の目的及び概要
 - ・今年度の取組内容
 - ・事業参加校から寄せられた声及び協賛企業等における事業成果の受け止め並びにこれまでの取組を通じた課題
 - ・事業成果のアピールに係る取組の方向性
 - ・今後の取組
 - ・LGBTなど性的マイノリティーの方々への理解を深めるための取組
 - ・LGBTに関する法的整備に係る検討への認識及び理解増進に向けた対応
- 3 狩猟者の確保・育成について
- ・狩猟免許の所持者数及び新規取得者数の推移並びに年代別の所持状況
 - ・狩猟者の確保及び人材育成に向けたこれまでの取組
 - ・狩猟免許取得に係る支援策及び支援額の推移
 - ・有害駆除従事者の猟銃所持許可更新手続費用のさらなる負担軽減を国に要望すべきとの考えに対する見解
 - ・鳥獣被害防止総合対策交付金の配分状況
 - ・今後の捕獲対策の取組
- 4 縄文世界文化遺産
- ・拠点機能の在り方の検討経過
 - ・遺跡群の保存と活用に必要な拠点機能の具体的内容
 - ・拠点機能の確保に向けた取組
 - ・中核的な拠点の設置に向けた取組
 - ・今後の取組

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があり、議事進行の都合により散会。

■ 3月2日(木) 開議 午前10時1分
散会 午後5時44分
第1委員会室
委員長 中野 秀敏(自民)

① 環境生活部所管に対する質疑を継続し、
島山 みのり 委員(民主) から、

1 ダイバーシティ推進について

- ・自治体における性的マイノリティーに配慮した取組の必要性に対する認識
- ・道職員の理解促進に向けた取組と成果及び性的マイノリティー支援に向けた取組に対する見解
- ・道内における性の多様性に対する理解の状況
- ・広域自治体によるパートナーシップ宣誓制度導入の意義に対する認識

等について

安藤 邦夫 委員(公明) から、

1 文化観光の推進について

- ・文化観光推進法に基づく計画の認定状況
- ・北海道博物館における取組

2 民族共生象徴空間・ウポポイについて

- ・これまでの取組
- ・情報発信の方法と今後の取組
- ・観光施策との連携方法と今後の取組

3 縄文世界遺産について

- ・これまでの取組
- ・来年度の取組
- ・拠点機能の在り方に係る方針を踏まえた今後の取組
- ・アフターコロナを見据えた取組

等について

広田 まゆみ 委員(民主) から、

1 地域循環共生圏と地域経済循環分析について

- ・新たな環境政策における具体的な取組及び成果
- ・地域循環共生圏の取組状況及び道自体が地域循環共生圏たり得る可能性に対する見解
- ・市町村及び道における地域経済循環分析の活用に向けた取組状況
- ・自然環境保護に向けた地域循環共生圏を武器とした取組
- ・地域循環共生圏の構築に向けた新たな取組

等について

佐藤 伸弥 委員（結志） から、

- 1 網走市の重油流出事故について
 - ・これまでの経過と道の取組状況
 - ・連絡会議の開催状況とその結果に対する地元漁協の反応
 - ・モニタリングで油が確認された場合のホテルの対応
 - ・土壌ガス調査の実施方法とガスが検知されない場合についての浄化作業の有無及び作業内容並びにバイオ処理実施の有無
 - ・ボーリング調査の本数の妥当性
 - ・網走市議会からの意見書等の内容と道の対応
 - ・網走市が企画する勉強会の目的と内容及び道の対応
 - ・大学教授や弁護士及び環境省職員からの法的な取扱いに係る説明内容
 - ・廃棄物処理法が適用できないと判断する考え方及び適用される条件
 - ・廃棄物処理法を適用した対応に対する見解
 - ・地域住民への丁寧な説明の必要性
 - ・地元の不安解消に向けた今後の取組

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 環境汚染について
 - ・室蘭市におけるガソリン漏えいに対する行政と企業の対応及び現状
 - ・住民説明会における説明内容及び市民からの意見
 - ・被害者に対する謝罪金の支払い内容と支払根拠及び妥当性の認識
 - ・市及び事業者から住民に対する補償の考え方
 - ・補償の必要性に対する認識
 - ・漏えい時期と量の妥当性に対する見解及びさらなる調査の必要性
 - ・住民の健康被害に対する認識
 - ・要措置区域指定に伴い事業者及び道が求められる対応
 - ・土壌と地下水の浄化に向けた進行管理の取組内容
 - ・汚染範囲の特定時期及び要措置指定区域に係る今後の対応
 - ・給油所付近にポリエチレン管を布設したことに対する道の見解及び市の事業実施理由
 - ・道内における配水管の実態調査実施に対する考え
 - ・安全な水道事業の在り方に係る制度の充実を

国に求めることに対する所見

- ・水道事業者への調査の取りまとめ時期
- ・早期解決に向けた今後の取組

等について

菊地 葉子 委員（共産） から、

- 1 ゼロカーボン北海道について
 - ・道民や事業者への施策の周知方法
 - ・取組の見える化アプリ開発の進捗状況
 - ・風力発電所の環境影響評価対象案件数
 - ・後志地域における風力発電事業計画に対する地域住民の声に対する認識と対応
 - ・風力発電建設事業による環境への負荷に対する認識と今後の対応
 - ・地域住民との関係構築及び環境負荷の低減に向けた取組方針

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に関する質疑を終結。

② 農政部所管に対する質疑に入り、

内田 尊之 委員（自民） から、

- 1 農業分野における物価高騰対策について
 - ・肥料高騰対策への申請農家戸数と全道に占める割合及び支給総額
 - ・砂糖の消費拡大及び道産チーズの需要拡大の実施状況と期待される効果
 - ・飼料価格高騰対策の事業進捗状況と支援金の交付時期及び生産者からの評価
 - ・農業近代化資金利子補給金の融資枠拡大の理由と狙い
 - ・今後の取組方針
- 2 スマート農業の推進について
 - ・農業用ドローンの導入状況及び農薬肥料の空中散布面積
 - ・ドローンライセンス制度実施による資格や手続内容
 - ・国の成長戦略達成に向けた道と全国の進捗状況
 - ・普及推進に向けた課題と今後の取組方針
- 3 農業法人の育成・発展について
 - ・道内における農業法人数の推移と農業経営体全体に占める割合及び経営態別と地域別の傾向
 - ・国の食料農業農村基本法における農業法人の位置づけ
 - ・道におけるこれまでの取組内容と課題の認識

- ・今後の取組方針
- 4 多面的機能支払交付金について
 - ・取組面積の推移と全農用地面積に対する割合
 - ・地域における交付金を活用した取組内容
 - ・国における施策の中間評価内容
 - ・道内での取組推進による課題と対応及び今後の取組方針

等について

佐藤 伸弥 委員（結志） から、

- 1 てん菜の持続的生産について
 - ・生産動向や国内の砂糖需要及び輸入糖と国産糖の供給動向
 - ・てん菜糖交付対象数量の見直しに対する道の認識と地域からの意見内容
 - ・てん菜から作付転換する作物の想定と道の認識及び今後の取組方針
- 2 酪農経営の安定について
 - ・農業団体における生乳の生産計画及び配合飼料価格とぬれ子価格の状況
 - ・酪農家の離農実態の把握方法と減少の見通し
 - ・酪農家の現状把握の方法と地域からの意見内容
 - ・物価高騰に対応した今後の対策

等について

大越 農子 委員（自民） から、

- 1 高病原性鳥インフルエンザについて
 - ・全国の家禽飼養農場での発生状況と道内における野鳥でのウイルスの確認状況及びこれまでの対応
 - ・道内における鶏卵の需給動向
 - ・ウイルス侵入防止に向けた取組方針
- 2 牛乳乳製品の消費拡大について
 - ・乳価値上げ概要と道の所感及び需給の見通し
 - ・地方競馬全国協会による消費拡大キャンペーンの目的と概要及び道内での取組内容
 - ・札幌市の1世帯当たりの年間購入数量が低い要因と道の認識及び今後の取組方針

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

③ 総合政策部所管に対する質疑に入り、

宮下 准一 委員（自民） から、

- 1 北海道 Society 5.0について
 - ・デジタルチャレンジ事業の活用状況及び成果
 - ・ドローン活用実証事業の成果の活用方法

- ・市町村へのサポート
 - ・デジタル人材の育成確保の取組
 - ・今後の取組
- 2 官民連携の推進について
 - ・ほっかいどう応援団会議の参加状況
 - ・ネットワーク拡大に向けた取組及び具体的な成果
 - ・個人や企業からのふるさと納税の状況及び民間資金獲得の取組
 - ・人材派遣型の企業版ふるさと納税制度の活用方法及び成果
 - ・市町村への支援の具体的な取組及び成果
 - ・4年間の取組に対する評価及び今後の対応
 - 3 北海道科学技術振興条例について
 - ・条例改正の背景及び趣旨
 - ・従来への対応との違い
 - ・今後の人文科学関係の研究領域の具体的な取組
 - ・人文科学単独の研究領域の考えの反映内容
 - ・道の基本的な考え方の基本計画への反映
 - 4 交通政策について
 - ・北海道新幹線工事实施計画変更の見通し
 - ・意見照会に対する対応
 - ・建設促進に向けた対応

等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・第9波を想定した対策と備えに対する見解
 - ・5類移行までの準備期間における道民に求める行動への見解及び具体的対応
 - ・相談機能を当面残すことに対する見解
 - ・対策本部に代わる機能の具体的内容
 - ・総括的な検証の実施有無と実施のタイミング及び外部有識者活用の見解
- 2 道政運営について
 - ・掘り起こした北海道の宝とその磨き上げ及び獲得した新たな財源
 - ・人口減少に対する認識と今後の対応
 - ・移住・定住に結びつかない理由と分析
 - ・地域と連携した取組により得られた北海道の活力の見解と根拠

等について

沖田 清志 委員（民主） から、

- 1 物流機能強化について
 - ・物流対策ワーキンググループが取りまとめた報告書の取扱い

- ・輸送力確保に向けた取組と実績
- ・日高線に係る協議内容及び物流の視点を取り入れた協議の必要性に対する所見と道の関与
- ・今後の取組

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

- 1 E B P M（エビデンスに基づく政策立案）と地域経済循環分析について
 - ・これまでの道の取組及び現知事の任期4年間の検証
 - ・地域循環共生圏の考え方を市町村へ浸透させることに対する見解
 - ・地域経済循環分析の活用に向けた取組状況
 - ・半導体産業誘致に係る総合計画との整合性に対する認識
 - ・エビデンスを用いた経済波及効果の評価分析及び関連施策への展開
- 2 日本版C F C Iについて
 - ・道の認識と先行市町村の取組に対する受け止め
- 3 地域振興条例とこども基本法への対応について
 - ・子ども参画の取組の体系的な整理に対する見解及び道に求められている役割

等について

菊地 葉子 委員（共産） から、

- 1 地方交通について
 - ・バス転換後の利便性及び地域協議会における高校生の通学に係る検討状況
 - ・長万部から小樽までのバスの乗り継ぎの有無
 - ・バス運転手の実態及び増便時の対応可否
 - ・新幹線の運賃や運行状況
 - ・住民の利便性確保が図れない場合の地域交通の確保方法

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。

④ 経済部所管に対する質疑に入り、

三好 雅 委員（自民） から、

- 1 G Xに向けた取組について
 - ・石狩湾新港地域の土地利用計画改定による地域の都市計画への影響
 - ・複合支援地区設定の狙い
 - ・R Eゾーン設定の狙い及び新港地域全体への波及効果並びにG X促進への効果

- ・データセンター誘致の取組方針
- ・洋上風力発電事業の実現及び地域や関連産業振興に対する取組
- ・新エネルギー導入加速化基金を活用したこれまでの取組と成果
- ・再生可能エネルギー資源活用に向けた今後の対応方針
- ・中小企業等における温室効果ガス排出削減やG X関連分野での事業展開への支援
- ・今後の取組方針

2 食産業の振興について

- ・コロナ禍における北海道物産展の開催状況
- ・新たに出店したどさんこプラザの活用状況
- ・新たな販路開拓に向けた取組内容と成果
- ・海外における道産食品の販路拡大の取組と成果及び目標水準の達成状況の共有に対する見解

- ・海外におけるニーズの把握状況

- ・道産食品販路拡大における課題と今後の対応

3 ポストコロナに向けた観光政策について

- ・本道における観光関連産業の回復状況
- ・新型コロナウイルス感染症による影響緩和に向けたこれまでの取組
- ・「HOKKAIDO LOVE！割」における電子クーポンの現状に対する認識及び対応状況
- ・北海道観光の再生に向けた今後の取組

4 物価高騰対策等について

- ・物価高騰等対策特別支援事業の概要や狙い及び子育て世帯を支援対象とした考え方と子どもだけの世帯の取扱い
- ・今後の事業実施

5 ラピダス社の本道立地について

- ・当社の概要や設立の経緯及び今後の投資計画
- ・道内における半導体関連企業の立地状況
- ・今後の対応

等について

畠山 みのり 委員（民主） から、

1 エネルギー政策について

- ・泊原子力発電所の安全性に係る判断に対する認識及び再稼働の見込み
- ・北海道電力の電気料金値上げに対する道の取組の必要性
- ・道内の電源構成における再生可能エネルギーの比率向上に対する見解

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があり、議事進行の都合により散会。

■ 3月3日（金） 開議 午前10時
閉会 午後6時13分
第1委員会室
委員長 中野 秀敏（自民）

① 経済部所管に対する質疑を継続し、

安藤 邦夫 委員（公明）から、

- 1 中小企業対策について
 - ・道内における最近の企業倒産及び北海道信用保証協会の代位弁済状況
 - ・ゼロゼロ融資の返済開始時期及び返済開始における事業者の声
 - ・中小企業の資金繰り支援及び経営継続に向けた支援
- 2 企業誘致について
 - ・最近の企業立地の動向
 - ・コロナ禍後の企業誘致の取組方針
 - ・ラピダス社誘致における北海道のセールスポイント及び円滑な工場建設に向けた今後の取組
- 3 物価高騰対策について
 - ・本道経済の現状
 - ・「コロナ禍における価格高騰等緊急経済対策」における追加対策の狙い
 - ・物価高騰等対策特別支援事業の実施
 - ・今後の対応方針

等について

沖田 清志 委員（民主）から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ・第三者認証制度に対する課題認識
 - ・認証取得数が低い地域の原因
 - ・飲食店における今後の対策の在り方
 - ・他府県との比較を含めた第三者認証制度の検証の必要性
 - ・事業再構築補助金事業の道内における申請数と採択率
 - ・事業再構築補助金事業の採択に向けた道内事業者に対する支援内容
 - ・中小企業総合支援センターによる支援内容
 - ・事業再構築補助金事業で採択されなかった事業者に対する今後の支援方針
- 2 労働政策について
 - ・トラックドライバー確保に向けた取組の必要性
 - ・職業能力開発部会と労働審議会港湾労働部会の設置意義と役割及び開催状況

- ・労働審議会港湾労働部会の開催実績が1回である理由
- ・港湾労働の実態把握の方法
- ・労働審議会部会の今後の在り方

3 燃油・物価高騰対策について

- ・追加支援策の必要性に対する所見
- ・事業構築過程における今後の議会議論の反映の必要性

4 観光振興について

- ・北海道観光振興機構への提言書にある改革案に対する認識と財政支援の必要性
- ・観光部設置に対する認識と今後の方向性
- ・北海道観光振興機構の改革に向けた取組方針

等について

赤根 広介 委員（結志）から、

1 道内経済について

- ・現下の経済状況
- ・経済対策等に係る「当面の展開方向」作成時と現在の経済状況の変化
- ・施策の推進状況
- ・物価高騰等対策特別支援事業費の根拠に令和3年の国民生活基礎調査を使用した理由
- ・支援先を子育て世帯とした根拠
- ・EBPMに対する考え方
- ・節電プログラム参加促進事業の成果及び政策目標の達成度

2 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・第三者認証店の今年の増加状況
- ・制度普及と認証店拡大に向けた取組
- ・5月までの制度を維持することに対する有用性の認識
- ・3月13日以降の認証店拡大に取り組む意味
- ・廃止される認証制度の運用方針
- ・ゼロゼロ融資返済に係る道独自の支援策

3 労働政策について

- ・道内の人手不足の状況
- ・人材確保緊急支援事業の実施状況
- ・道外人材確保緊急支援事業の実施結果及び活用されなかった原因並びに新たな事業への反映状況
- ・障がい者の雇用率の状況
- ・北海道高齢者・障がい者の多様で柔軟な働き方に関する意識調査結果報告書の結果の活用及び雇用率向上の取組

4 企業誘致について

- ・道内へのデータセンター立地状況

- ・デジタル産業を中心としたエコシステムの概要及び創出に向けた取組
 - ・光海底ケーブル整備を前提とした誘致戦略の転換に向けた見解
 - ・国のデジタル田園都市国家構想総合戦略に盛り込まれていない理由
 - ・ラピダス社誘致の経緯、北海道への誘致が成功した決め手及び経済波及効果の見込み
 - ・今後の支援内容
 - ・環境への影響調査
 - ・今後のラピダス社との向き合い方
- 5 食の輸出拡大戦略について
- ・「北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅱ期>」における輸出額目標と目標水準との違い
 - ・令和4年道内港・道外港における輸出状況及びシェア設定の考え方
 - ・実績と設定が乖離している理由
 - ・目標水準達成における為替レートの影響
 - ・令和3年の状況
 - ・本年2月に通期の道外港からの輸出状況が判明した理由
 - ・今後の進捗状況報告書に対する所見
 - ・次期戦略検討の開始状況
- 6 観光振興について
- ・国の新たな観光立国推進基本計画策定に伴う第5期北海道観光のくにづくり行動計画への影響
 - ・観光振興税導入の要望に対する道の受け止めと対応
 - ・観光需要の回復に対する認識
 - ・観光分野におけるDX導入に係る課題解決に向けた取組
 - ・今後のIRに係る取組
 - ・知事からの指示
 - ・観光振興機構改革プロジェクトチーム参画に至った経緯と適否
 - ・今後の機構の果たす役割
- 7 エネルギー政策について
- ・文献調査の進捗状況及び最終報告書の時期
 - ・最終処分地選定に向けた基本方針改定に対する道の受け止め
 - ・国による地方自治体への理解促進活動が寿都町と神恵内村における概要調査移行に与える影響
 - ・文献調査に関する道の情報発信の内容
 - ・洋上風力発電の促進区域指定に向けた利害関

係者との調整状況

- ・セントラル方式の概要及び調査対象区域選定によるメリット
- ・選定に当たって道からの情報提供内容
- ・他の2区域の今後
- ・新エネルギー導入加速化基金創設理由及び運用状況
- ・最終補正の理由
- ・基金事業の減額に対する道の認識

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

- 1 アウトドアガイド業の振興について
- ・ガイド等の人数や事業規模及び経営状況等に対する認識
 - ・既存制度の成果と課題及び今後の改善方針
 - ・新たなガイド制度の創設による課題解決の可能性に対する所見
 - ・ガイド人材の育成方法及び人材育成に対する認識
 - ・アウトドア人材を育成する教育機関の状況及び道との連携の状況
 - ・教育機関との連携の再検討の必要性
 - ・道独自の人材育成や人材マッチングの仕組みに対する見解
 - ・アドベンチャートラベル・ワールドサミット開催後における人材育成や事業振興に向けた展望
- 2 次世代半導体の工場建設・洋上風力発電などの経済波及効果などについて
- ・次世代半導体工場の建設による経済波及効果及びその算出根拠
 - ・洋上風力発電による経済波及効果の試算と分析

等について

菊地 葉子 委員（共産） から、

- 1 原発・エネルギー政策等について
- ・再生可能エネルギーの普及に向けた取組内容と予算執行状況
 - ・省エネルギー・新エネルギー関連事業予算額及び再生可能エネルギー発電量の推移
 - ・再生可能エネルギーの普及に向けた今後の取組方針及び一般財源による取組拡大に対する見解
 - ・道内における発電実績と電力需給実績及び再生可能エネルギーの占める割合
 - ・火力発電の新エネへの置き換えに対する見解

- ・省エネルギー・新エネルギー促進行動計画の目標達成に必要な電力会社と発電量及び目標達成時における再生可能エネルギーの割合
- ・エネルギーの地産地消推進に向けた取組方針
- ・再生可能エネルギーの普及と化石燃料への依存度低下による電気料金への影響
- ・ゼロカーボン北海道実現に向けた今後の取組
- ・北海道電力の社員による発電事業者情報の不正閲覧問題に係る経緯と同社による道への経過説明及び道の認識と同社に対する要請状況
- ・原発運転期間を原則40年とした当時の政府の見解と道の認識及び国による科学的根拠の説明状況
- ・原発運転期間の撤廃による安全性リスクに対する認識
- ・福島第一原発事故の教訓及び国の認識に対する見解
- ・国際再生可能エネルギー機関の指摘に対する受け止め
- ・火力発電に依存した実態への認識及び電力料金への影響に対する認識
- ・原発再稼働と再生可能エネルギー普及拡大の両立に対する認識
- ・泊原発再稼働の判断基準

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

② **教育委員会所管に対する質疑**に入り、
星 克明 委員（自民） から、

- 1 地域創生の核となる学校づくりについて
 - ・北海道C L A S Sプロジェクト研究指定校の主な取組内容
 - ・地域コーディネーターの人材及び具体的な役割
 - ・これまでの取組の成果と課題
 - ・成果の普及方法
 - ・今後の取組
- 2 北海道における学びの機会の充実について
 - ・道民カレッジの見直し状況及び今後の取組方針
 - ・夜間中学設置の在り方の検討状況
 - ・I C Tを活用した取組
 - ・不登校児童生徒へのこれまでの取組及び教育機会の確保に向けた今後の取組
 - ・今後の取組方針

- 3 北海道立教育研究所の整備について
 - ・設置目的とこれまでの取組
 - ・在り方検討の内容
 - ・附属施設廃止に伴う機能の引継ぎ
 - ・組織再編の方針及び具体的な再編内容
 - ・今後の役割
- 4 令和5年度全国高等学校総合体育大会について
 - ・高校生による活動の状況
 - ・競技会場となる市町及び学校の取組
 - ・活動を通じた生徒の成長
 - ・大会開催までの広報活動
 - ・開催に向けた決意

等について

畠山 みのり 委員（民主） から、

- 1 教員業務支援員等について
 - ・今年度の配置人数及び財源
 - ・配置による教員の負担軽減効果
 - ・学校現場の現状を踏まえた働き方改革の推進

等について

安藤 邦夫 委員（公明） から、

- 1 安全・安心な教育環境の整備について
 - ・道立学校への生理用品の配置に係るこれまでの取組及び今後の推進方法
 - ・学校給食費の保護者負担軽減に向けた対応方針
- 2 特別支援学校の教室不足について
 - ・幼児及び児童生徒数の推移と増加理由
 - ・これまでの対策及び改善の状況
 - ・教育環境の改善を求める声の受け止め
 - ・星置養護学校石狩紅葉山分教室の設置の経緯及び教育環境の改善に向けた対応
 - ・今後の取組方針
- 3 令和5年度全国高等学校総合体育大会について
 - ・競技会場選定の考え方
 - ・実施体制
 - ・関係機関との連携の状況
 - ・競技会場となる市町における機運醸成に向けた取組
 - ・大会の成功に向けた今後の取組方針

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

- 1 自然環境を活かした幼児教育の在り方について
 - ・北海道幼児教育推進協議会での議論の状況

2 こども基本法について

- ・北海道らしい子育て環境の在り方を協議する場の設置に対する見解
- ・法施行の意義と課題に対する認識
- ・幼児教育推進センターの果たすべき役割と今後の取組

等について

菊地 葉子 委員（共産） から、

1 教職員確保対策について

- ・校種別の期限付教員数及び欠員数の推移
- ・欠員解消に向けたこれまでの取組及び今後の取組方針

2 教職員再任用について

- ・制度導入の趣旨及び制度の概要
- ・学校種別ごとの定年退職者数や再任用者数及び再任用率等の推移
- ・単身赴任の割合
- ・高等学校及び特別支援学校での再任用率が低い要因及び認識
- ・希望者全員が再任用とならない理由
- ・再任用を辞退する理由
- ・再任用率上昇に向けた今後の取組

3 道立学校における生理用品の設置について

- ・モデル事業での生徒の反応
- ・管理方法の検討状況
- ・予算の確保方針及び設置する生理用品の選択方法
- ・PMSについての認識及び児童生徒の理解促進の方法
- ・生理の尊厳とリプロダクティブヘルス・アンド・ライツについての認識及び理解促進に向けた今後の取組

等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があり、教育委員会所管に関する質疑を終結。

③ 総務部所管に対する質疑に入り、

丸岩 浩二 委員（自民） から、

1 S m a r t 道庁の推進について

- ・業務量削減やペーパーレス化及び行政手続のオンライン化の状況
- ・業務効率化や道民サービス向上の成果
- ・情報弱者への対応方針
- ・多様で柔軟な働き方の取組状況とテレワーク環境整備の効果
- ・電子契約実証実験における課題や効果及び今後の方向性

・今後の取組

2 指定管理者制度の見直し等について

- ・制度改正内容の周知方法
- ・指定管理者との意見交換の実施状況
- ・内部通報制度の運用状況
- ・民間ノウハウの活用に向けた今後の取組

3 防災対策等について

- ・巨大地震に対するこれまでの取組
- ・減災計画作成のポイント
- ・自助に対する意識向上に向けた対策
- ・今後の取組

等について

中川 浩利 委員（民主） から、

1 津波からの避難について

- ・避難時の線路の問題点と課題に対する地域からの改善要望と対応状況
- ・緊急避難として線路に立ち入ることに対する見解
- ・避難経路整備に係る見解と取組及び蹴破り式避難路整備に対する認識
- ・災害時に遮断機が支障となることに対する見解と今後の対応
- ・災害時指定踏切の指定基準と指定のメリット及び指定に向けた考え方
- ・今後の取組

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

1 行政基本条例とこども基本法について

- ・行政基本条例第6条にある「道民」の範囲及び定義に対する考え方
- ・子どもの権利保障に向けた条例見直しに対する所見
- ・こども基本法の施行に伴う道の取組

2 民間幼稚園などにおける森や自然を活用した子育て支援の検討状況について

- ・総合教育会議等における支援制度の検討状況

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

1 私学助成について

- ・公私間格差に対する考え及び解消に向けた取組
- ・就学支援金の所得制限撤廃に対する所見
- ・補助制度創設に対する認識
- ・道単独経常費補助の推移と補助額維持への対応及び令和2年度水準を維持するために必要な費用

- ・今後の取組
- 2 私立幼稚園のパワハラ問題について
 - ・幼稚園教諭の配置基準内容と適用時期及び認定こども園における状況と認識
 - ・法改正によるパワハラ防止対策と罰則に対する認識及び指導における防止措置の確認方法
 - ・パワハラ基準及び周知と理解に向けた取組
 - ・事業主が講ずべき措置の内容及び確認方法
 - ・相談体制の現状
 - ・具体的相談に対する道の対応状況
 - ・防止に向けた今後の取組
- 3 私立学校における校則の見直しについて
 - ・道立高校の校則見直し動向に対する見解
 - ・私立学校の公共性に対する考え方
 - ・私立高校における校則の把握状況
 - ・見直し状況の把握
 - ・生徒指導提要の取扱いと位置づけ及び活用状況
 - ・特定の髪型禁止の見直しに対する見解
 - ・道職員採用時の髪型の制限
 - ・今後の取組

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があり、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

■ 3月6日（月） 開議 午後1時2分
閉会 午後5時28分
第1委員会室
委員長 中野 秀敏（自民）

① 本委員会において保留された事項について、
知事に対する総括質疑に入り、

三好 雅 委員（自民）から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・道民の命と健康を守りながら、円滑な移行を実現するための取組
- 2 高病原性鳥インフルエンザについて
 - ・緊急消毒命令の発出時期を含めた今後の取組
- 3 SDGs への対応について
 - ・性的マイノリティーに対する理解増進に向けた法的整備の検討など国の動向についての受け止め、今後一層の理解増進に向けた取組
- 4 少子化対策について
 - ・こども基本法制定や子ども家庭庁創設など子ども政策の強化が進められる中で道における

全庁的な取組の強化への考え

- 5 Smart道庁の推進について
 - ・ハード整備の段階から職員の意識改革等へと新たなステージを迎えるSmart道庁の今後の推進に向けた基本的な考え方
 - ・行政手続のデジタル化を進めるにあたり、道民目線の行政サービス向上を含め、情報弱者に寄り添った丁寧な対応への見解
- 6 防災対策等について
 - ・減災目標の実現に不可欠なハード整備などの対策支援への認識、今後の対応
- 7 ゼロカーボン北海道の取組について
 - ・道民や事業者が脱炭素に向けた具体的な行動を始められるよう、市町村と連携した積極的な働きかけに係る所見
- 8 北海道Society5.0について
 - ・デジタルトランスフォーメーションの推進や北海道Society5.0の実現に向けた取組の重点化への考え
- 9 官民連携の推進について
 - ・官民連携に関するこれまでの取組と成果の受け止め、今後の展開への思い
- 10 GXに向けた取組について
 - ・外部人材の活用に関し、外部有識者の知見や助言を積極的に生かすことが不可欠との考えに対する見解
 - ・新エネルギー導入加速化基金事業といった従来の施策についても抜本的な強化を図るなど、施策の充実強化への見解
- 11 食産業の振興について
 - ・北海道の食の輸出拡大への現状認識、グローバル戦略の見通しの方向性を踏まえた道産食品の輸出拡大に向けた取組
- 12 ポストコロナに向けた観光政策について
 - ・新たな観光財源の確保に向けた今後の議論の進め方への考え
 - ・観光をめぐる状況を踏まえ、観光の再生に向けた今後の取組
- 13 ラピダス社の本道立地について
 - ・ラピダス社の立地決定への受け止め
 - ・半導体製造拠点整備が円滑に進められるよう支援に向けた考え方
 - ・早急な事業展開を目指しているラピダス社への恒久的かつ強力な支援体制の整備への考え
 - ・ラピダス社や関係者による北海道への評価を生かした北海道発展に向けた今後の対応

等について

沖田 清志 委員（民主） から、

- 1 道政運営について
 - ・これまでの実績に関し、公約や就任後の道政執行方針の「新たな発想」と「スピード感」があったかの所見
 - ・ほっかいどう応援団会議の参加企業・団体が道内企業数の1%にも満たない浸透状況に対する所見
 - ・燃油・物価高騰対策が全道民に幅広く行き渡るよう、追加提案も含めた切れ目ない更なる支援策への所見
 - ・限られた財源を効果的に活用するためには、議会議論での指摘を素直に受け入れる姿勢が必要との考えに対する所見
- 2 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・これまでの取組の効果や課題に対する道独自の検証に係る所見
 - ・これまでの対策、対応の成果と課題を道民へ説明することの必要性についての考え
- 3 観光振興について
 - ・観光振興機構の改革案における道への観光部設置の求めに対する所見
 - ・早期に結論が得られるよう今から検討すべきとの考えに対する所見
 - ・機構の自立に向けた人材確保に関して、財政も含めた積極的な支援に係る所見
- 4 ALPS処理水放出について
 - ・漁業関係者だけではなく道民にも不安や反対の声が広がる中、単に国に要望する姿勢での対応に関する所見
 - ・理解が進まなければ海洋放出に反対するという姿勢を明確に示すべきとの考えに対する今後の対応
- 5 ダイバーシティ推進について
 - ・パートナーシップ制度の導入に関し、理解促進よりも当事者の生きづらさを解消する方策を優先すべきとの考えに対する所見
 - ・発信力のある知事が、理解促進を促すために積極的に情報発信に努めるべきとの考えに対する所見

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

- 1 こども基本法を契機とした自然保育制度の検討などについて
 - ・子ども参画の保障への考え、より全庁的な俯

瞰した枠組みの必要性への見解

- ・地域振興条例に子ども参画を位置づけるなど、子ども参画を保障する姿勢を明確にすべきとの考えに対する見解
- ・北海道らしい子育て環境の在り方についての議論の必要性や自然保育の制度化への検討に係る所見

等について

安藤 邦夫 委員（公明） から、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・5類への移行に伴い、対策本部の機能の見直しについての考え
 - ・保健所が中心となり、なお一層、研修等の取組を強化すべきとの考えに対する所見
 - ・病床確保や相談体制など必要な対策を講じつつ、5類への円滑な移行への取組
- 2 子育て施策について
 - ・子どもや保護者、家庭を取り巻く環境が変化する中、関係機関と一層連携した児童虐待防止対策への今後の取組
 - ・ライフステージや子どもの年齢などに応じた切れ目ない支援策の充実に向けた取組
- 3 企業誘致について
 - ・北海道に進出することを表明したラピダス社に対する今後の支援への考え
 - ・半導体産業の集積や波及効果を一層高めていくために官民を挙げて積極的に取組を展開していくべきとの考えに対する所見
 - ・先行して取組を進めている熊本県への視察に係る所見
- 4 物価高騰対策について
 - ・物価高騰の長期化や電気料金値上げが見込まれる中、追加的な経済対策など切れ目のない対策に向けた今後の対応

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 子ども政策について
 - ・こども家庭庁に対応できる今後の推進体制の構築に係る所見
- 2 網走市の重油流出事故について
 - ・発生から1年が経過しようとする中で漁業者をはじめ地域住民との向き合い方、問題解決に向けた所見
- 3 新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・5類の移行に関し、道民の安心、安全を確保した円滑な移行への取組

- ・第三者認証制度の廃止が決まっているにもかかわらず、5類移行まで制度を維持することへの見解
- 4 道内経済について
 - ・節電プログラム参加促進事業が政策目標を達成して緊急経済対策として効果的に作用したかの所見
 - ・政策立案に当たって用いる様々なデータ等の取扱いの認識、現在のような取扱いで道民生活を守るための政策立案、執行が可能かへの見解
 - 5 酪農経営の安定について
 - ・基幹産業である酪農を守るための今後の対策
 - 6 エネルギー政策について
 - ・新エネルギー導入加速化基金の7億円の減額についての認識
 - 7 企業誘致について
 - ・次世代データセンターの誘致について、他県との競争に打ち勝つために戦略の練り直しが必要との考えに対する見解
 - ・ラピダスについて、国の予算や考え方を踏まえた具体的な計画、進め方の策定への関与、本道発展への構想
 - ・今後の円滑な事業の推進への取組
 - 8 食の輸出拡大戦略について
 - ・道外からの輸出状況を例年と異なる形で推計して公表した理由
 - 9 観光振興について
 - ・新たな税の導入の検討に入るよう指示すべきとの考えに対する所見
 - ・I Rの公約への盛り込み方、今後の対応等について
- 菊地 葉子 委員（共産）から、**
- 1 骨髄移植等について
 - ・骨髄バンクに登録している患者の6割しか移植を受けられていない現実に対する認識
 - ・骨髄移植に関する事業予算が少なく、事業推進費用をクラウドファンディングで賄う状況において、必要な予算確保に係る所見
 - ・ドナー助成制度に関し、居住地により助成金額が異なることを理由に骨髄提供を断られることがあってはならないとの声に対する認識
 - ・ドナー助成制度を導入した他都府県における懸念する事例の確認状況
 - ・ドナー助成制度に対する当事者の声の受け止め
 - 2 原発・エネルギー政策等について
 - ・当事者の声を直接聞いて判断すべきとの考えに対する所見
 - ・2021年の発電実績における新エネルギーの割合に係る認識
 - ・再生可能エネルギー関連予算を増額して、さらなるポテンシャル発揮につなげるべきとの考えに対する所見
 - ・再生可能エネルギー発電促進賦課金の負担増加の抑制を国へ要請する以外の負担軽減への取組
 - ・再生可能エネルギーのポテンシャルを最大限発揮するために必要と考える取組
 - ・福島第一原発事故の教訓と安全神話についての認識
 - ・原則40年ルールの科学的根拠の説明がされない事態と再稼働の判断への関わり
 - ・原子力規制委員会による審査等で停止した期間を運転期間に含めないとの方針変更と、60年を超えた原発の安全性に関する国の説明
 - ・科学的根拠の説明が尽くされていない現状での泊原発再稼働への所見

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があり、総括質疑を終結。
 - ③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことに決定。
 - ④ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第1号、第3号、第6号、第7号、第11号、第12号、第14号、第17号及び第22号については、意見の一致を見るに至らなかった旨の報告の後、議案第1号、第3号、第6号、第7号、第11号、第12号、第14号、第17号及び第22号を問題とし、菊地葉子委員（共産）から反対討論の後、採決に入り、起立採決の結果、起立多数により原案のとおり可決することに決定。
議案第2号、第4号、第5号、第8号ないし第10号、第13号、第15号、第16号、第18号及び第55号ないし第68号を問題とし、いずれも原案のとおり可決することに異議なく決定。
 - ⑤ 付託議案に対する委員長報告文については、委員長に一任することに決定。
 - ⑥ 委員長から、付託議案に対する審議終了の挨拶があり閉会。

資 料

議決を経た条例一覧

件 名	議 決 年 月 日	公 布 年 月 日	公 布 番 号
北海道職員等退職手当基金条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第 1 号
北海道中小企業高度化資金貸付事業等特別会計条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第 2 号
北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第 3 号
北海道職員等の定数に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第 4 号
北海道科学技術振興条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第 5 号
北海道地球温暖化防止対策条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第 6 号
北海道保健福祉部手数料条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第 7 号
北海道保健福祉部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第 8 号
北海道指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第 9 号
北海道指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第10号
北海道認定こども園の認定の要件並びに設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第11号
北海道児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第12号
北海道経済部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第13号
北海道省エネルギー・新エネルギー促進条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第14号
北海道農政部手数料条例及び畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律施行条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第15号
北海道漁港管理条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第16号
北海道漁港土砂採取料等徴収条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第17号
北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第18号
北海道建設部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第19号
北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第20号
河川法施行条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第21号

件名	議決 年月日	公布 年月日	公布番号
砂防法施行条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第22号
北海道海岸占用料等徴収条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第23号
北海道立都市公園条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第24号
北海道教育委員会の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第25号
博物館法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第26号
北海道立教育研究所条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第27号
北海道公安委員会手数料条例の一部を改正する条例	5. 3. 8	5. 3. 17	北海道条例第28号

1月の出来事

- 1日 ○北朝鮮が日本海に向けて短距離弾道ミサイル1発を発射した。
- 2日 ○新年一般参賀が3年ぶりに行われ、天皇皇后両陛下に加えて、長女の愛子さまが初めて出席した。
- 3日 ○箱根駅伝で駒澤大学が2年ぶり8度目の総合優勝。大学駅伝3冠は史上5校目となった。
- 5日 ○2022年の国内新車販売台数は前年比5.6%減の420万1321台。世界的な半導体不足が響き、1977年以来、約45年ぶりの低水準となった。
- 岸田文雄首相は、フランス、イタリア、英国、カナダ、米国の欧米5カ国歴訪に向け、出発した。
- 13日 ○道は、陸上自衛隊矢野別演習場で行われる在沖縄米海兵隊による実弾射撃訓練について、安全対策の徹底や訓練情報の提供などを求める要請書を道防衛局に提出した。
- 鈴木直道知事は、人手不足が深刻な道内事業所に対する支援策の申請受け付けを開始することを明らかにした。宿泊や飲食など約20業種・職種が対象。
- 14日 ○岸田文雄首相がワシントンでバイデン米大統領と会談。日本の「反撃能力」保有を盛り込んだ新たな安全保障戦略を踏まえ、日米同盟のさらなる強化を図る方針で一致した。
- 15日 ○「イエロー・マジック・オーケストラ(YMO)」のドラマーとして活躍した高橋幸宏さんが1月11日、誤嚥（ごえん）性肺炎で死去したことが発表された。70歳。1978年、細野晴臣や坂本龍一と共にYMOを結成。「ライディーン」などのヒットでテクノブームを巻き起こした。
- 17日 ○経団連が春闘指針を発表。物価高騰に対応し、賃上げは「企業の社会的責任だ」と会員企業に呼び掛けた。
- 19日 ○2022年の貿易赤字は19兆9713億円と、過去最大になった。円安と資源高に加え、輸出の伸び悩みが響いた。
- 20日 ○2022年12月の消費者物価指数は前年同月比4.0%上昇した。41年ぶりの上げ幅となった。
- 22日 ○車いすテニスの国枝慎吾が引退を表明した。4大会とパラリンピックのすべてを制覇する「生涯グランドスラム」を達成し、世界ランク1位のまま現役を退く。
- 23日 ○通常国会が開会し、岸田文雄首相は施政方針演説で、「従来とは次元の異なる少子化対策を実現したい」と強調した。また、物価上昇を超える賃上げの実現を訴えた。
- 26日 ○トヨタ自動車は、豊田章男社長が4月1日付で会長となり、佐藤恒治執行役員を社長とする人事を発表。社長交代は約14年ぶりで、大幅な若返りを図った。
- 27日 ○岸田文雄首相は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類を「5類」に引き下げることを決めた。5月8日実施。感染者や濃厚接触者の待機など行動制限がなくなり、コロナ禍の政策は、発生から3年で大きく転換する。
- 30日 ○2022年のトヨタ自動車グループの世界新車販売台数は1048万3024台（前年比0.1%減）となり、ドイツのフォルクスワーゲン・グループを上回り、3年連続で世界トップ。

2月の出来事

- 2日 ○警察庁は、2022年の犯罪情勢（暫定値）を公表。刑法犯が前年比5.9%増の60万1389件と20年ぶりに増加に転じたことが分かった。特殊詐欺の被害額も28.2%増の361億4000万円と8年ぶりに増加。
- 3日 ○首相秘書官の荒井勝喜氏が記者団に対し、LGBTなど性的少数者や同性婚に関し、「見るのも嫌だ。隣に住んでいたらやっぱり嫌だ」と語った。発言はオフレコが前提で、その後、荒井氏は陳謝、撤回した。
- 4日 ○岸田文雄首相は、差別発言をした荒井勝喜首相秘書官を更迭。
- スキージャンプW杯女子（個人第17戦）で日本勢が史上初の表彰台独占。伊藤有希が6季ぶり通算6勝目、丸山希が2位で初の表彰台、高梨沙羅が3位に。
- 6日 ○囲碁の仲邑堇三段が女流棋聖戦を制し、13歳11カ月の史上最年少で初タイトルを獲得した。
- 8日 ○東京地検特捜部は、東京五輪・パラリンピックを巡る談合事件で、大会組織委員会の元次長、電通幹部ら4人を独占禁止法違反容疑で逮捕。400億円規模の大会事業について業者と受注調整した疑い。
- 10日 ○道は、食料品などの物価高騰の影響を受けている子育て世帯を支援するため、18歳以下の子どもがいる全道の約39万世帯を対象に計8千円分のお米券と牛乳贈答券を支給すると発表した。
- 財務省は、普通国債の発行残高が2022年末時点で1005兆7772億円となったと発表。1000兆円の大台を超えるのは初めて。
- 12日 ○フィギュアスケートの四大陸選手権で、三浦璃来、木原龍一の「りくりゅう」ペアが初優勝。同大会のペアで日本勢が優勝するのは初めて。
- 13日 ○「銀河鉄道999」「宇宙戦艦ヤマト」「宇宙海賊キャプテンハーロック」など宇宙ロマンあふれる人気作品を手掛け、アニメブームを牽引した漫画家の松本零士氏が急性心不全のため死去。85歳だった。
- 14日 ○トヨタ自動車名誉会長の豊田章一郎氏が心不全のため死去。97歳だった。トヨタを世界有数の自動車メーカーに成長させたほか、1994年～98年には経団連会長も務めた。
- 18日 ○防衛省は、北朝鮮の平壤近郊から大陸間弾道ミサイル（ICBM）級ミサイル1発が発射されたと発表。ミサイルは北海道渡島大島の西方約200キロの排他的経済水域（EEZ）内の日本海に落下したと推定される。
- 20日 ○道は、東日本大震災を受けて見直しを進めていた、最大マグニチュード9クラスの大地震に伴うオホーツク海沿岸の新たな津波浸水想定を策定した。
- 防衛省は、北朝鮮西岸付近から合わせて2発の弾道ミサイルが発射され、日本のEEZ外に落下したとみられると発表。岸田文雄首相は、国連安保理に緊急会合の招集を要請した。
- 21日 ○東京・上野動物園のジャイアントパンダ「シャンシャン」が成田空港から日本を発ち、返還先の中国に到着。日中両国の友好交流の促進に貢献した。
- 24日 ○G7議長の岸田文雄首相は、ウクライナのゼレンスキー大統領を招待し、オンラインでG7首脳会議を開催。ドローンやその関連部品のロシアへの輸出禁止拡大など日本独自の新たな制裁措置を表明した。
- 28日 ○厚生労働省は、2022年の国内の出生数（速報値）が前年比5.1%減の79万9728人だったと発表した。7年連続で過去最少を更新。80万人割れは、統計を取り始めた1899年以降初めて。

3月の出来事

- 1日 ○長崎県の諫早湾干拓事業を巡り、潮受け堤防排水門の開門を命じた確定判決を「無効」にするよう国が求めた訴訟で、最高裁が開門を求めた漁業者側の上告を棄却。20年余りにわたる法廷闘争は「開門せず」で決着した。
- 3日 ○車いすテニス・国枝慎吾さんへの国民栄誉賞授与が決定した。パラアスリートでは初。
- 9日 ○野球の「ワールド・ベースボール・クラシック」(WBC)の1次ラウンドB組が東京ドームで開幕した。
- 13日 ○1966年の「袴田事件」で死刑が確定した袴田巖さんの再審開始を東京高裁が決定。
- 現代日本を代表する作家で、ノーベル賞を受賞した大江健三郎さんが、3日に88歳で死去していた。核兵器や平和の問題にも文学者として向き合った。
- 15日 ○物価高を受けて、春闘集中回答日は「満額」回答する大企業が相次いだ。
- 16日 ○道は、仕事をしながら休暇を楽しむ「ワーケーション」を推進しようと、三菱地所(東京)などとパートナーシップ協定を結んだ。
- 岸田文雄首相と、来日した韓国の尹錫悦大統領が会談。両国の関係改善を進めることで一致した。
- 17日 ○道は、次世代半導体の国産化を目指し、千歳市に工場を建設するラピダスへの支援について関係機関と協議する「北海道次世代半導体産業立地推進連携会議」の初会合を開いた。
- 岸田首相は、男性の育休取得目標を「30年度に85%」とし、育児休業の給付率を100%に引き上げると表明した。
- 19日 ○将棋の藤井聡太竜王が棋王のタイトルを獲得。史上2人目の六冠を達成し、最年少記録となった。
- 21日 ○岸田首相が、ロシアによる侵攻が続くウクライナの首都キーウを電撃訪問。ゼレンスキー大統領と会談した。
- 野球の第5回「ワールド・ベースボール・クラシック」(WBC)決勝で、日本代表が米国を3対2で破り、3度目の優勝。投打に活躍した大谷翔平が大会MVPに選ばれた。
- 24日 ○道と札幌市は、他国からのミサイル攻撃などから身を守るための「緊急一時避難施設」に道内のイオン27店舗を指定したと発表した。
- 27日 ○文化庁が京都に移転し、業務開始。中央省庁の本格的な移転は初めてとなる。
- 28日 ○過去最大の総額114兆3812億円の2023年度予算が可決・成立した。
- ボクシングの村田諒太が引退を発表。ロンドン五輪で金メダルを獲得後、プロに転向し、2017年にはWBAミドル級王座についた。
- 29日 ○道は、水産業の現場で最先端の情報通信技術(ICT)を活用する「スマート水産業」の普及に向けた推進方針を策定した。
- 30日 ○プロ野球が開幕。日本ハムは、本拠地の新球場「エスコンフィールド北海道」で行われた初戦で、楽天に敗れた。
- 31日 ○道は、各地の障害者施設などで虐待が相次いだことを受けて行った実態調査の結果(速報)を公表した。

その先の、道へ。北海道

**北海道議会時報
第75巻 第1号**

編集 北海道議会事務局政策調査課

〒060-0002

札幌市中央区北2条西6丁目

TEL 011-204-5691

E-Mail gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp

発行 令和5年（2023年）11月28日